

会 報

第608号

発行者：会 長 小野 誠之

編集者：事務局長 南川 陽一

事務局：和歌山市東長町 2-31 南川 陽一内 Tel.090-7754-6633 yminagaw@kd5.so-net.ne.jp

ごあいさつ

みなさん お元気で新しい年をお迎えになられた事と存じます。明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。

さて、昨年は、和歌山映像クラブにとって、新しいこと、残念なこと、いろいろありましたが、皆様のご協力で予定されていた行事は全て実施することができ感謝しています。

今年も、皆様方には、何かとご多忙の事と存じますが、和歌山映像クラブの発展のため、総会で決めました各担当の行事運営について体の許す限り、全員で協力し推進して行きたいと思いますので、ご苦勞ですが、よろしくお願いいたします。



<12月例会>

[日時・場所] 平成26年12月14日(日)13:00~16:15 於中央コミュニティセンター 2階活動室(4)

[出席] 有田、岩崎、小野、桑野、武田、中口、菱田、南川、宮原 <19名中9名出席>

[作品出席] なし

[届出欠席] 川嶋

1. 平成26年度 和歌山映像クラブ総会報告

平成26年12月14日(日)13時から16時15分、中央コミュニティセンター活動室(4)で、定期総会を開催しました。総会は南川事務局長の議事進行で実施しました。

総会の概要は次の通り(議案書参照)です。

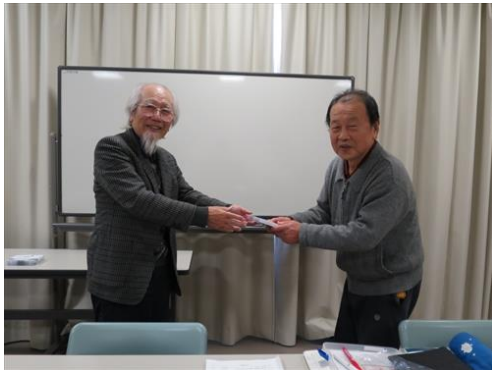
1.1 「[1] ~ [4] 総会の成立と諸表彰」について

- ① 総会構成人員19名、出席人員9名、委任状1名(川嶋会員)で、総会は成立しました。
- ② 会長挨拶:平成26年度の総会議事の前向きな審議をお願いしました。
- ③ 諸表彰については、原案通り実施しました。



受賞の皆さん





1. 2 「[5] 平成26年度会務・行事・決算報告」について

① 「5-1 月別行事概要」について

「9月13日 写楽教室暫定移転(ト半会館)完了。」は、ミスプリにつき削除します。

② 「5-2 平成26年度例会出席表、5-3 平成26年度例会作品出品、5-4 機器台帳」 については、異議はありませんでした。

③ 「5-5 平成26年度決算報告」について

平成26年度決算について、桑野会計担当から報告が行われました。

a. 次期繰越金¥97,871の決算となったが、これは、平成25年度の出品料¥50,000と寄付金¥41,000の臨時収入によるものです。

b. 通常会費の未収金(1名)については、事務局に本人確認をお願いしました。

1. 3 「[6] 会計監査報告」について

会計監査は、平成26年12月10日(水)13:00～山口監査宅で桑野会計担当は、会長立会いの上、会計監査を受け承認を得ました。

総会当日、山口監査欠席のため、会長が監査報告書を代読し、監査報告を実施しました。

採 決:平成26年度、経過報告及び会計報告、会計監査([5]、[6]までの議案)について
採決を行ったところ全員賛成で承認されました。

1.4 「[7] 役員改選」について

- ① 本年度は、役員改選期であり、又、中嶋幹事の後任者の選出も含め審議を行いました。中嶋幹事の後任として有田会員が選出され、その他は留任となりました。任期は、平成26年度の総会の翌日から平成28年12月総会までの2年間です。
- ② 顧問は、北野均氏に引き続いてお願いすることとします。

1.5 「[8] 平成27年度 運営・企画分担の見直し」について

① 「8-1 和歌山映像クラブへの運営協力」

以前よりクラブ行事の推進について、行事の主担当・副担当に企画から運営を一貫作業として、夫々の担当をお願いして来ましたが、取り組みが十分でないものもあり、また、会員の變動などにより、平成27年度の運営企画分担を見直し、下記の表の通り決定しましたので、各担当で行事遂行をお願いします。

② なお、写楽事業について和歌山映像クラブへの併合の申し出がありましたので和歌山映像クラブの行事として組み入れました。

③ 「8-2 平成27年度和歌山映像クラブ運営・企画分担の確認」

名 No. 役割	役員	岩崎	小野	川嶋	桑野	武田	中口	有田	菱田	的場	南川	宮原	山口
		幹事	会長	幹事	会計	幹事	副会長	幹事	幹事	幹事	事務局長	幹事	監査
1	会計出納				◎								◎
2	事務局運営	○						○			◎		
3	例会運営		◎二部								◎一部 ◎三部		
4	会報発行	○	○			◎二部		○			◎一部 ◎三部	○	
5	会場交渉				◎							○	
6	技術研究 (含講習会)	◎			○								
7	撮影会企画推進			◎		○							
8	映像祭企画推進		◎			○			○		○		
9	やさしいビデオ教室 企画推進		◎								○		
10	写楽教室	○									◎		
11	全コンクール 企画推進		○				◎						○
12	ライブラリー企画推進		(F)	○	(F)		○	○	(F)		◎	(F)	○
13	総会企画		◎				○				○		
14	県映像連盟		◎総会 総務				◎事務 会計						

◎ 主担当 ○ 副担当 (F)フィルム担当

*各事業は、主担当と副担当が協力して自主的に進めて下さい。

④ 「8-3 県映像連盟の運営体制」について

a.現映像連盟の役員は任期中で、平成28年3月31日まで変更はない予定です。

b.評議員制廃止(県映像連盟第45回 定期総会決議事項)にともなう注意事項

イ.総会には全会員が議決権を持って出席することができるようになりました。

ロ.従来の評議員制度は廃止となりましたので本総会議案「8-3項」の「県映像連盟の

総会には、各クラブより2名の評議員が参加します。当クラブからは、事務局長南川氏と幹事の中より互選された1名が評議員として県映像連盟総会に参画します。なお、県映像連盟の総会について要望等があれば評議員に連絡して下さい。」の項は、削除します。

ハ.総会欠席者は、委任状の提出が必要となりますのでご注意ください。

1.6 「[9] 平成27年度 行事計画と予算」について

- ① 「9-1 平成27年度 行事計画」は、下記に通り一部修正の上、決定しました。
修正箇所は、例会担当サブに8月より大森、田中さんにも入ってもらいます。
(サブ担当は順次繰り下げとなります。)

	修正前	修正後
8月2日(第1日曜)	担当:有田 サブ中口	担当:有田 サブ大森
9月6日(第1日曜)	担当:中口 サブ川嶋	担当:中口 サブ田中
10月4日(第1日曜)	担当:川嶋 サブ菱田	担当:川島 サブ中口
11月1日(第1日曜)	担当:菱田 サブ桑野	担当:菱田 サブ川嶋

② 例会会場について

以前から例会会場を中央コミュニティセンターとするか、フォルテワジマ会場とするか、検討課題となっていました。が、駐車場問題から今後共会場は、中央コミュニティセンターで行うこととしました。

③ 「9-2 役割分担における各作業等の進捗と今後の対応」について

これは参考資料として8-2で決まりました主担当と副担当の協力で積極的に一貫作業として、推進をお願いします。

④ 「9-3 平成27年度の予算書(案)」について

桑野会計担当から、平成27年度の予算案について、提案、説明がありました。

- a.平成27年度の予算案は、平成26年度 決算実績を勘案して作成しました。
- b.繰越金¥97,871のうち、中嶋さんよりの寄付金¥30,000は、記念となるものの購入資金に当てることとしました。
- c.本総会で、提案承認された写楽の併合に伴う予算は、取りあえず、研究会費を充てることとしました。次年度から、平成27年度の出費状況を見て写楽としての予算化を行いたいと思います。
- d.繰越金¥97,871は、通常安定収入から発生したものではなく、通常会費収入のみでは、赤字決算となります。補助金制度の活用等で、安定収入を得る方法を会員の皆様からの提案をお願いします。
- e.平成26年度の会費未収となっている会員の進退について、南川事務局長に対応をお願いしました。

1.7 「[10] 会則・運営基準の見直し」について

- ① 「10-1 和歌山映像クラブ会則」には追加、変更は、ありませんでした。

② 「10-2 運営基準」

*別添「運営基準」でアンダーラインの部分が、今回修正、追加したところです。

- a.「4. コンクール」について

(審議結果に不明確な部分がありますので、今後の検討課題とします。)

b. 「5. 賞」について

「5-1、5-2」については、原案通り承認されました。

c. 「8. 公式行事参加に伴う交通費支出基準」の新設

公式行事(県映像連盟総会及び役員会、同連盟加入クラブの主催する映像祭)に参加するために発生する交通費はクラブが負担します。

ただし、出来るだけ乗合せ運行を行い経費節減に努めることとし、当事者がまとめて文書で会長に請求して下さい。

交通費算出基準

イ. 公共交通機関を利用した場合はその運賃

ロ. 自家用車を利用した場合

有料道路通行料+燃料費+駐車料金+車代(車提供者¥1,000/台)

採 決:平成27年度、事業計画および予算等([7]~[10]までの議事)について採決を行ったところ、一部修正のうえ全員の賛成を得て承認されました。

1.8 「[11] その他」について

① 「11-1 和歌山映像クラブ緊急連絡網」について

特に異議、修正はありませんでした。

② 「11-2 和歌山映像クラブ会員名簿」について

12番、幹事中嶋孝さんは、本人の申し出により退会されましたので抹消させていただきます。

③ 「11-3 防災/自然保護教材映像作成協力」について

11月30日、和歌山大学今西客員教授より協力依頼のあった、防災/自然保護教材映像作成事業について、当クラブとして 参加の可否を図ったところ、クラブの人的体制の現状からみてクラブでの協力が難しいとのことから不参加の結論となりました。

ただし、会員個人で協力できる方があれば、個人の判断に任せます。

④ 行事計画・会計期間・会則・監査報告の期間が調整されていないので、今後の検討課題とします。

2. 第18回ビデオサークル南紀映像祭、親睦・表敬訪問報告

平成26年12月 7日(日)13時より、田辺市中辺路町栗栖川402-1 中辺路コミュニティセンターで開催されました標記映像祭に、岩崎、小野、南川、有田の4人で、親睦・表敬訪問のため、行ってきました。上映は、9作品(森、岡本さんと地元の方の作品を合わせて5作品、和歌山を材題とした招待4作品〔含南川作品〕)でした。映像祭観賞者は40~50人位です。

会員の少ない同クラブは、森 会長・岡本副会長の2人で映写と司会を担当して頑張っていました。来年も頑張ると言っていました。

3. クラブ忘年会の開催

和歌山映像クラブの忘年会は、予定通り12月11日(木)、紀三井寺「はやし」で行いました。出席者は、北野顧問、有田、岩崎、小野、川嶋、桑野、武田、中谷、菱田、南川、宮原、山口の12名でした。夫々の思い出を肴に和気あいの楽しい有意義なひと時を過ごしました。



H26年度忘年会（紀三井寺はやしにて）

4. 平成27年度 NHK杯映像コンクール応募作品の準備お願い

ご承知の通り、今年のNHK杯映像コンクールは、5月31日（日）が応募締切日となっています。締切日を前にして、作品制作に慌てふためくことのない様、余裕を持って作品制作をお願いします。テーマは「乗り物」です。

5. 秋の撮影会作品発表

平成26年11月20日（木）に「奈良公園の秋」をテーマに行いました。秋の撮影会作品を1月例会で発表されることになっていますので、撮影会参加者の発表作品の持参をお願いします。

6. 平成27年3月の例会開催日変更について

平成27年3月1日（第1日曜日）の例会は、会場の都合で下記の通り変更します。

平成27年3月1日（第1日曜日）⇒平成27年3月8日（第2日曜日）中央コミュニティセンター活動室2

7. 年会費の納入お願い

平成27年度のクラブ年会費未納の方は、お手数ですが、1月例会に持参頂くか、郵便振替で、年会費¥7,000をお納め下さるようお願いします。

振込取扱票は、ゆうちょ銀行（郵便局窓口）でもらえます。振込みは、下記の口座をお願いします。

<u>口座記号</u>	<u>口座番号</u>	<u>加入者</u>
00950-4-268902		小野 誠之

次回の例会

日時：平成27年1月11日（第2日曜日）13時00分から16時30分

会場：中央コミュニティセンター 2階 活動室4、5

和歌山市三沢町1-2 TEL:073-402-2678

行事：ビデオ作品上映と情報交換等

当番：（メイン）菱田、（サブ）桑野

運営基準

1. 例会

1.1 [第一部] 作品発表タイム

- ① 発表作品は、新作・旧作・改作を問わない。
- ② 原則としてタイトルをつけ、編集を完了したもの。
- ③ 原則15分以内のもの。長編も可とするが、上映途中で打ち切る場合もある。
- ④ 映像の貸し借りは可とする。(場合により不可とすることもある)
- ⑤ 著作権・肖像権などに充分注意すること。

1.2 [第二部] 事務連絡タイム

- ① 本会運営上必要な事務連絡を行う。

1.3 [第三部] 試写・情報交換タイム

- ① 本編集、ラッシュ、試験的・実験的映像の試写、再写による意見交換・助言・相談など、作品制作向上のための場とする。
- ② 参考作品を上映する。
- ③ 技術情報を交換する。

2. 研究会

- ① 作品の完成度を高めるため、適宜開催する。
- ② 必要に応じて、外部より講師を招聘する。
- ③ 開催日・テーマなどは、例会または会報で通知する。
- ④ 撮影会の事前・事後の研究の場としても利用する。

3. 撮影会

- ① 担当役員が会員の要望も勘案して企画し、詳細は例会・会報で通知する。

4. コンクール

- ① 「年度賞コンクール」として、年1回、11月に行う。
- ② (審議結果に不明確な部分がありますので、今後の検討課題とします。)
- ③ 他のコンクールに入賞した作品は除く。
- ④ 審査は原則として第三者(作品について講評の出来る人)に委嘱する。

5. 賞

5.1 年度賞コンクール表彰

- ① 金賞(1名) 金賞には生馬賞(生馬杯)を授与する。生馬賞は本会創設者・故生馬 茂氏を記念して設けられたもので、本会において最高の荣誉賞とする。
 - ② 銀賞(1名)
 - ③ 銅賞(1名)
 - ④ 佳作賞(若干名) <賞品を授与する。>
- <上記3賞にはそれぞれに杯(持ちまわり)と、副賞又はレプリカを授与する。>

5.2 奨励賞

- ① 年間を通じて1作品以上の出品者に対し、今後に向けて映像制作意欲の推進を奨励するため授与する。ただし、5-1①から④の各賞受賞者は除く。

5.3 例会年間最多出品賞(1名)

- ① 年間を通じて例会に作品を最も多く出品し、例会を盛り上げ、出品意欲の向上に寄与した者に授与する。

5.4 皆勤賞

- ① 毎月の例会と総会に欠かさず出席した会員に授与する。
- ② 但し、年1回に限り「作品出席」・・・本人欠席・・・も認めることにする。

6. 和歌山県アマチュア映像連盟への加入

本会会員は、目的達成のため、和歌山県アマチュア映像連盟に自動的に加入する。
会費は、当分の間、クラブ会計を以ってこれにあてる。

7. きのくにふれあい学習研究会への加入

- ① 一般のビデオへの関心を高めることを目的として、きのくにふれあい学習研修会に加入する。

8. 公式行事への参加に伴う交通費支出基準

- ① 公式行事(県映像連盟総会及び役員会、同連盟加入クラブの主催する映像祭)に参加するため発生する交通費を文書を以って請求することができる。
- ② 交通費算出基準[交通機関を利用した場合の運賃(実費)、車を利用した場合の有料道路通行料(実費)、燃料費(実費)、駐車料金(実費)、車代(車提供者¥1,000/台)]

会 報

第609号

発行者：会 長 小野 誠之
編集者：事務局長 南川 陽一
事務局：和歌山市東長町2-31 南川 陽一内 Tel.090-7754-6633
yminagaw@kd5.so-net.ne.jp

寒い中、お元気で1月の例会にご出席して頂き有難うございます。

健康で楽しい趣味の会をモットーに総会で御承認頂きました新役割分担で、積極的に運営を推進して行きたいと思っています。

ご多忙と存じますが皆様方のご協力をよろしくお願い致します。

今年は和歌山国体開催の年です。私は国体運営員の委嘱を受けていて、国体運営協力の方に時間を取られることが予想されます。

皆様方にご迷惑をおかけする事もありますので容赦の程、よろしくお願い致します。



<1月例会報告>

[日時・場所] 平成27年1月11日(日)13:00~16:25於中央コミュニティセンター2階

活動室4、5

[出席] 有田、岩崎、小野、川嶋、桑野、武田、田中、中口、菱田、南川、宮原、山口

《17名中12名出席》

[作品出席] なし

[届出欠席] 的場

[第一部] 《作品発表》 ※コメントは作者自身によるものです。

1 「奈良公園の秋」 撮影会作品発表

(1) 奈良公園の紅葉 HD 3分46秒 川嶋 健弘

秋の撮影会の時の作品です。上手に出来ていませんがよろしくお願い致します。

(2) 秋の奈良公園 HD 11分00秒 中口 清治

秋の撮影会の作品です。奈良の都は、渡来人が訪れ、新しい日本を治める基礎となったと伝えられています。シンボルの鹿と外国人を中心に奈良公園の今を撮影してきました。

(3) 依水園 HD 4分00秒 岩崎 好宏

奈良公園撮影会で依水園だけをまとめました。4Kで撮影したのを変換してHDで編集したのですがミスがあり画質が落ちてしまいました。

(4) 奈良公園の秋 HD 5分30秒 南川 陽一

BGMとしてジャズを選びその曲に合わせて編集しました。今回はナレーションや説明

会 報

第610号

発行者：会 長 小野 誠之

編集者：事務局長 南川 陽一

事務局：和歌山市東長町 2-31 南川 陽一内 Tel.090-7754-6633

yminagaw@kd5.so-net.ne.jp

< 2月例会 >

立春も過ぎ、春はもうすぐです。和歌山城公園の水仙は可憐な花を風になびかせ、桃のつぼみも膨らんできました。生石高原の枯れすすきも山焼きで新芽の促進をうながします。

それぞれの持ち場で自然保護に尽力されているから美しい自然が維持され、我々の心を癒してくれます。縁の下の力持ちをされる皆様の御苦勞を映像に残したいと思います。

[日時・場所] 平成27年2月1日(火) 13:00～16:30 於中央コミュニティセンター 2階活動室4、5

[出席] 北野、岩崎、小野、川嶋、桑野、武田、田中、中口、中谷、菱田、的場、南川、宮原

(17名中13名出席)

[作品出席] なし

[届出欠席] 有田

[第一部] << 作品発表 >> コメントは作者自身によるものです。

1 「紀淡海峡」 HD 4分20秒 田中 正男

娯楽作品として作りました。

2 「東大寺」 HD 7分30秒 武田 雅治

昨秋の奈良公園の撮影会の作品です。野暮用が重なり随分遅くなりました。まだ完成まで行っていないのですが、皆さんの批評を聞いて手直しをしたいと思います。

3 「和歌山城公園菊花展」 HD 5分30秒 中口 清治

和歌山城へ行くと「菊花展」が開催していました。最近家庭の都合で撮影に行けなかったので盆栽仕立ての花がまだ蕾み状態でしたが取りあえず撮影しました。

4 「和歌山城公園紅葉」 HD 4分45秒 宮原 昌弘

和歌山城・紅葉溪・三年坂・つつじ園などを撮影しました。

5 「花は咲く」 HD 2分30秒 宮原 昌弘

アジサイの花が美しいので「花は咲く」の曲を付けました。

6 「須佐神社粥占い」 HD 6分00秒 川嶋 健弘

粥占いに行って来ました。朝6時から始まりで、当日は雨でした。占いの結果、今年は有田地方には大きな災害はないそうです。8時ごろから一般の人がお粥を食べに来ました。

お粥はおいしかったです。

- 7 「ナベヅルの飛翔」 HD 2分15秒 岩崎 好宏
2008年に御坊市の日高川で撮影したもので、和歌山県に飛来するのは珍しい鳥です。このときはこの地で越冬しました。
- 8 「ナベヅルとカラスの空中戦」 HD 4分00秒 岩崎 好宏
飛翔しているナベヅルにカラスが追っかけて攻撃している様子を望遠鏡にビデオカメラを取り付けて撮影をしました。
- 9 「ライブペイント」 HD 5分00秒 桑野 強
昨年12月21日(日)黒江煉瓦堂で行われた「クリスマスコンサート」の休憩時に行われた田村まみさんの音楽に合わせて描くライブペイントです。真っ白い紙が音楽に合わせて色々な色で染まっています。その時の瞬間を感じたまま即興で描いている姿を撮影しました。

[第二部] << 報告・連絡 >>

1 県映像連盟第46回定期総会関係

(1) 和歌山映像クラブから総会への提案議題

ア 県コン、NHK杯コン共に応募作品数が少な過ぎます。コンクールですからもっと多くの作品の中で優劣が競われ、評価されるべきでしょう。どうすれば応募作品が多くなるか総会でご検討願います。

イ 最近、各クラブの活動情報が入って来ませんので、それぞれの動きが全く分かりません。会報又は箇条書きでも、手書きでも結構ですから活動情報を何らかの方法で伝えて頂きたいものです。

(2) 総会出席について

ア 本年の総会から全会員が出席の義務を持っていますので、皆さん出席して下さい。都合で行けない方は委任状の提出が必要です。欠席者は必ず委任状を提出して下さい。委任状の様式は県連会報第90号の別添-8にあります。尚、出欠の最終決定は3月の例会で行います。

イ 映像コンクール杯の返還者及び受賞者

NHK杯返還: 武田、南川

県コン受賞: 川嶋、中口、南川

NHK杯受賞: 小野、武田、菱田、南川

2 ふれあいルームの使用希望調査

文化情報センターから平成27年度のふれあいルームの使用希望調査が来ています。当クラブではやさしいビデオ教室用として下記を申請します。

平成27年度	第1回開催日	平成27年5月24日(日)	13:00～
	第2回開催日	平成27年8月23日(日)	13:00～
	第3回開催日	平成27年11月頃予定	
	第4回開催日	平成28年2月21日(日)	13:00～

注: 第3回の映像鑑賞会(映像祭)はオータム遊ing活動として別途メディア・アート・ホールを申し込む事になります。

3 第4回やさしいビデオ教室関連

(1) 第4回やさしいビデオ教室は予定通り、平成27年2月22日(日)13:00～ ふれあいルーム3で開催します。会員の皆様は全員参加願います。

講師は南川さんをお願いしています。みんなで協力しましょう。

(2) 第4回やさしいビデオ教室実施に伴う会場の事前準備作業を2月11日(水)13:00から行います。南川、岩崎、桑野、小野が中心で行いますが、他の方もお手伝いをお願いします。

4 春の撮影会

川嶋事業担当から撮影地候補地の提案がありました。

それぞれの行事内容を調べた後、撮影地を決めます。

高野山開創1200年祭大法会	4月2日～5月21日	
生石高原の山焼き	3月15日(日)	9:30
湯浅しろうおまつり	3月21日(祭)	10:00
淡島神社ひな流し	3月3日(火)	12:00
生石山の山開き	4月29日(祭)	11:00
東大寺二月堂の修二会	3月8日(日)～(12日お水取り)	

5 例会当番の役割

例会当番の役割として上映機材のセッティングと作品の上映をお願いしていますが、ブルーレイ・プレーヤーなどの機器の運搬も含まれます。

プレーヤーを写楽会場から例会の会場へ運ぶことを忘れないようにしてください。

[第三部] << 試写・報告 >>

1 「彩織ちゃん」 HD 7分00秒 南川 陽一

22日やさしいビデオ教室の予備作品として見ていただきます。これはビデオ経験が全く無い素人が撮った映像です。家族で見るのであればこのような撮り方でも良いのではないのでしょうか。

..... 次回の例会

日時 : 平成27年3月8日(第2曜日) 13時から16時30分

会場 : 中央コミュニティセンター 2階活動室2

和歌山市三沢町1-2 Tel: (073) 402-2678

行事 : ビデオ作品上映と情報交換等

当番 : (メイン)南川、(サブ)武田

会 報

第611号

発行者：会 長 小野 誠之

編集者：事務局長 南川 陽一

事務局：和歌山市東長町 2-31 南川 陽一内 Tel.090-7754-6633

yminagaw@kd5.so-net.ne.jp

4月8日、花まつり。10数年前の花まつりの植柿でボケ(木瓜)の苗を10株程買ってきて植えた垣根は今、赤い花をこぼれんばかりと満開です。

つがいの目白が飛んできて、花の蜜をついばんだり、みかんの輪切りを仲よく食べていましたが一斉に飛び立ちました。何かと思うとヒヨ(鶉)がやって来て、花を荒らしたりみかんをくわえたりして暴れています。

猫は見向きもせず日向ぼっこ。マイビデオの絵にならないかな。(小野)

< 3月例会 >

[日時・場所] 平成27年3月8日(日) 13:00~16:25 於中央コミュニティセンター 2階活動室2

[出席] 北野、有田、岩崎、小野、桑野、武田、田中、中口、中谷、菱田、的場、南川、宮原、山口

(17名中14名出席)

[作品出席] なし

[届出欠席] 川嶋

[お客様] 福島 三重さん、滝本 美砂子さん(いずれも元写楽メンバー)

[第一部] ≪ 作品発表 ≫ コメントは作者自身によるものです。

1 「紀州和歌浦天満宮」 HD 4分 田中 正男

道真さんは和歌浦に滞在したことがあることを知りました。それを念頭に編集しました。

2 「和歌浦天満宮つわぶき」 HD 2分30秒 中口 清治

昨年の「和歌の浦花めぐり」の続編を作成するため、撮影した中のつわぶきをショート作品にしました。

3 「奈良公園依水園の紅葉」 HD 4分30秒 山口 隆

今まで何度も見ていただきご指導をいただきました。4分30秒に編集をいたしました。よろしくお願ひします。

4 「三年坂の水仙の花」 HD 5分10秒 宮原 昌弘

三年坂の水仙の花を撮影しました。およそ1万本の花が満開でした。

5 「消防出初式とミニコンサート」 HD 5分40秒 宮原 昌弘

和歌山城東側で放水訓練の後にミニ・コンサートがありました。

6 「在りし日の市電」 SD 4分40秒 宮原 昌弘

明治42年県庁前から和歌浦口まで開通し、昭和5年6月に全線開通しました。昭和46年3月に廃線となりました

7 「秋の風景」 HD 4分25秒 有田 俊雄

秋の和佐地域の松下公園の静かな様子を撮影しています。

8 「ISHICHI」 HD 6分40秒 桑野 強

海南市を舞台にお笑い芸人と市民らが共演するユニークな映画が製作された。

メイキングビデオ制作を依頼され、昨年12月の打合せ、撮影場所下見、プロのカメラマンに同行しての撮影及び記者会見まで3カ月間密着撮影しました。

20時間、150GBと莫大な映像から今日は「浄国寺・伊七の墓」での撮影風景を見てもらいます。

撮影機材:SONY HDR-PJ760V

撮影モード:FX 24Pと60P(動きの早い被写体)

9 「しめ縄作り」 HD 5分20秒 武田 雅治

公民館の生きがい教室のしめ縄づくりの様式です。とりとめのない単なる記録作品です。

(撮影日:平成26年12月19日)

[第二部] << 報告・連絡 >>

1 県映像連盟第46回定期総会と表彰式について

標記総会は既にお知らせしている通り平成27年3月22日(日)9時30分より打田生涯学習センターで開催されるので下記について確認しました。

(1) 出席者 岩崎、小野、武田、中口、菱田、南川 6名

(2) 委任状 川嶋、的場、宮原、山口

(3) 昼食 出席者全員申込み済

(4) 配車 中口車＝中口、小野

南川車＝南川、岩崎

菱田車＝菱田、武田

中谷車＝午後の表彰式のみ出席

(5) NHK杯返還者 武田＝金賞杯、南川＝佳作楯、 お忘れなく

(6) 和歌山映像クラブより議案提案

会報610号に掲載しました、各映像コンクールの応募増と各クラブの情報交換について意見交換を提案します。

2 平成26年度やさしいビデオ教室について

平成26年度やさしいビデオ教室事業は、全くの初心者を対象に県立図書館2階ふれあいルームで実施しました。

平成26年5月25日第1回教室 カメラの取り扱い方と撮影実習 10名参加

8月20日第2回教室 ビデオ撮影の基本動作とカメラを使って映像整理 9名参加

11月 1日第3回教室 アート・ホールで映像作品鑑賞会 9名参加

平成27年2月22日第4回教室 自作映像の上映と意見交換 10名参加

参加者の希望を集約すると下記の通りでした。

(1) ビデオ撮影の基本を初歩から教えてほしい。

(2) ビデオカメラの基本取扱い操作を教えてほしい。

(3) 手軽に出来る編集作業を知りたい。

(4) ビデオ撮影と一緒に行って撮影要領を教えてほしい。

平成26年度のやさしいビデオ教室は計画通り実施することが出来、初期の目的を達成することが出来ました。平成27年度も参加者の希望を基本にして開催を計画していきます。

3 生石高原山焼き撮影会

生石高原のススキ草原の保全を目的として山焼きが行われるので大迫力の山焼きを撮影に行くことを計画しました。

開催日 平成27年3月15日(日)

9:30	開会式
9:50	アトラクション(点火式・太鼓演奏)
10:00～12:00	午前の部山焼き
13:00～14:10	午後の部山焼き
14:50	閉会式
15:00	終了予定

参加者と配車

南川車＝南川、岩崎、中口、小野

川嶋車＝川嶋、有田、武田

海南オークワ8:00出発

☆**予定変更**……平成27年3月14日有田川町役場より草原のコンディションが悪いので3月22日(日)に延期の発表がありましたので撮影会は中止しました。

3月22日(日)は県映像連盟の総会事業があるのでクラブ撮影会は中止しますが、撮影に行ける方は個人参加して下さい。

4 きのくにふれあい学習研究会総会について

平成27年3月18日(水) 13:30～15:00

於県立図書館文化情報センター 講義・研修室

議題(当クラブに関係のあるもの)

(3) ボランティア保険について

(5) 平成27年度「ふれあい教室」の開催日程

(6) ing について

会長出席の予定。

5 「やさしいビデオ教室」主催の特別講座、春の撮影会開催

平成27年3月29日(日) (雨天中止) 9:30～12:00

集会場所 和歌山公園 伏虎像前 9時10分

和歌山公園で桜をテーマとしてやさしいビデオ教室の参加者を対象に撮影指導会を行います。

クラブ各位のご協力をお願いします。

平成26年度「やさしいビデオ教室」全参加者に、はがき案内を行います。

「やさしいビデオ教室」撮影会のご案内

やわらかな春の日差しがうれしい季節になってまいりました。やさしいビデオ教室では、参加して頂いた皆様から、撮影現場で直接教えて欲しいとのご要望にお応えして、下記の通り、撮影会を企画いたしましたのでお知らせいたします。時間柄、公私にご多忙のことと思いますが、皆様奮ってご参加ください。

日 時: 3月29日(日) (雨天中止)
午前9時30分～12時00分まで


場 所: 和歌山公園 伏虎像前集合

参加費: 無料

持参品: ビデオカメラ(あれば三脚も)

その他: 後日、撮影結果を持ち寄り検討会を予定しています。

雨天の場合等の問い合わせ先
☎090-7754-6633 (南川園一)



案内はがき

[第三部] << 試写・報告 >>

1 4Kカメラ「FDR-AXP35」の画角テスト

HD

4分

南川 陽一

ソニーの4Kビデオカメラとして「FDR-AXP35」が二月に発売されました。

このカメラの手振れ補正には**スタンダード**と**アクティブ**の二方式が選択できます。

スタンダード方式はレンズがぐらぐら動く「空間光学手ブレ補正」機能で補正されており、アクティブ方式は「空間光学手ブレ補正」に加え電子的に補正されて、より強力な補正効果を狙っています。

電子式補正が加わると画角が狭くなる、やや望遠気味になりますが、その差がどの程度か興味がありましたので2Kモードでテストしました。

レンズはZEISSブランドの10倍ズームで、手ブレ補正がスタンダード又は切の場合、35mm換算で29.8～298mmです。



FDR-AXP35

テスト結果

(1) ワイド側

アクティブにした場合、もっと画角が狭くなるのではないかと考えていましたが、ワイド側では殆ど差はありませんでした。



スタンダード(最ワイド)



アクティブ(最ワイド)

(2) 望遠側



スタンダード(最望遠)



アクティブ(最望遠)

望遠の場合アクティブにするとスタンダードの倍ほどの大きさになります。

これは実は電子式のブレ機構の為だけではなく、ズームが光学ズーム10倍の領域から、いつの間にか「全画素超解像ズーム」というデジタルズームの領域に入って、20倍ズームとなってい

た為です。

「全画素超解像ズームは電子的に画像を拡大するが、画質は光学式とは差が無いほど優秀である。」とのメーカーの説明ですが、ユーザーが知らない内に電子的なズームを使ってしまうこの機構に、なんとなく釈然としないものを感じました。

「全画素超解像ズーム」とは別に「デジタル120倍ズーム」がありますが、こちらの方はメニューでユーザーが選択できるようになっています。

「全画素超解像ズーム」でもメニューによる選択性とするか、少なくともファインダー内でその状態が分かるようにすべきでしょう。

2 千本鳥居 4k⇒HD 3:10 YouTube よりダウンロード 岩崎 好宏

YouTube にビデオ作品をストックすることのお勧め

私の使っているデスクトップパソコンが編集集中にクラッシュしてしまいました。思えば購入から3年が過ぎ、HD から4Kの編集に酷使してしまっていたのである程度覚悟をしていました。しかし、例会を控えてディスクに書き込みができないので作品を持ち出せなくなってしまったのです。

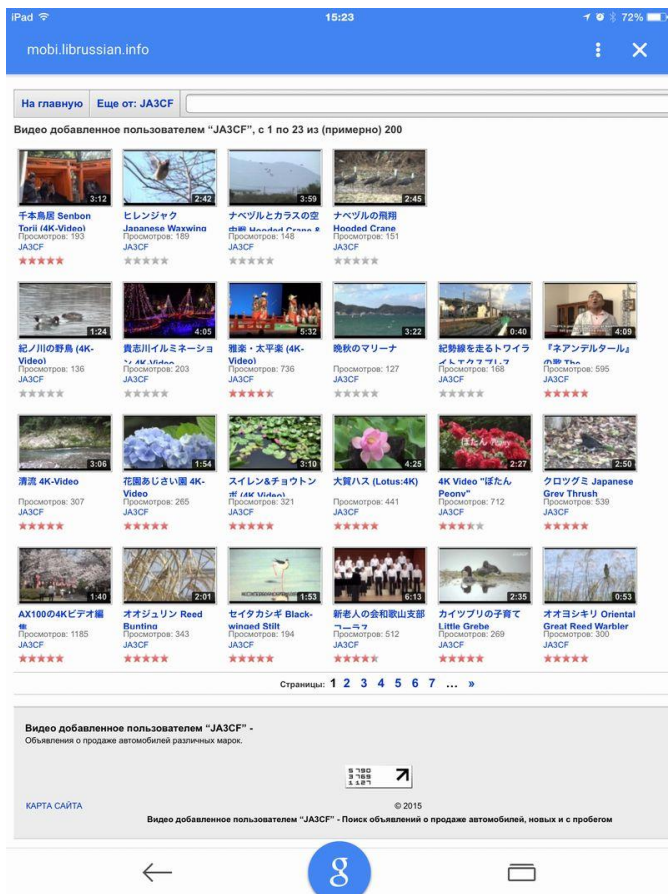
私は野鳥撮影が好きで、いままで撮った作品を YouTube の初期から掲載をしています。

その数200以上で、最近ではハイビジョンだけでなく4K映像もサポートされています。そこで野鳥だけでなく一般の4K作品も掲載をすることしました。嬉しいことに YouTube は国内のみならず全世界で閲覧ができ、私の作品も海外のギャラリーが大勢見ているようです。それはアメリカはじめロシアやヨーロッパなど25か所以上のネットでも私の動画が転載されていることが分かり、驚くと同時に感謝感激です。

前置きが長くなりましたが、そんな訳で作品を家から持ち出せなくても YouTube から作品の発表ができることを思いつきました。そこで例会に iPad を持ち出し、これをプロジェクターと HDMI ケーブルでつないで会場で発表しました。作品は4K保存している「千本鳥居」でそれをHDで投影したのです。

映像は問題なかったのですが、使っている液晶プロジェクターにはスピーカーがなくて音声の再生ができませんでした。(後日、大型テレビで見てもらいましたが、同じ方式で音声も正常に再生できました。)

皆さんの作品も YouTube の利用をお勧めします。ここは無料で使えて公開したくない作品は「非公開」にすることもできるのです。ということは、ストレージシステム(ファイルの永久保存)として使えて、テレビやパソコンやタブレットそれにスマホでどこでも見ることができる状況になります。



iPad を HDMI ケーブルと接続する

..... 次回の例会

日時 : 平成27年4月5日(第1日曜日) 13時から16時30分
 会場 : 中央コミュニティセンター 2階活動室4~5
 和歌山市三沢町1-2 Tel: (073) 402-2678
 行事 : ビデオ作品上映と情報交換等
 当番 : (メイン)武田、(サブ)宮原
 三部テーマ : 未定

会 報

第612号

発行者：会 長 小野 誠之

編集者：事務局長 南川 陽一

事務局:和歌山市東長町 2-31 南川 陽一内 Tel.090-7754-6633

yminagaw@kd5. so-net. ne. jp

いよいよ春本番です。花と新緑の季節です。感動の映像を撮影しましょう。(南川)

< 4月例会 >

[日時・場所] 平成27年4月5日(日) 13:00~16:45 於中央コミュニティセンター 2階活動室4・5

[出席] 北野、有田、岩崎、川嶋、桑野、田中、中口、菱田、的場、南川、宮原、山口 計12名

[作品出席] なし

[届出欠席] 小野、武田

[第一部] << 作品発表 >> コメントは作者自身によるものです。(日付は撮影日)

1 「和歌山城の桜」 HD 8分 H27.3.29 川嶋 健弘

まだ出来ていませんが見て下さい。ニコンのデジタルカメラとソニーのビデオカメラで写しました。

2 「JRで行く近畿の旅」 HD 15分 H26.9.12 有田 俊雄

鉄道の好きな友人と二人でJRの電車を使い、近畿と三重県を安い運賃制度を利用して15時間13分、551kmの旅を行ってきました。

3 「やさしいビデオ教室孫市まつり」 HD 4分45秒 H27.3.29 宮原 昌弘

やさしいビデオ教室春の撮影会が3月29日和歌山城公園で行われました。当日は雨で最悪の状態でした。雨にも負けず8名もの参加者がありよかったです。又、孫市まつりがありお城も賑わいました。

4 「廃線後の駅舎と桜」 SD 9分 H10.4.上旬 菱田 公造

野上電鉄廃線後の駅舎です。電車の走行音が聞こえなくなった駅舎にも春が来ました。パソコンでは簡単に出来るディゾルブを、アナログ編集で苦労したことを思い出します。

5 「H26 ネオポリス納涼祭」 HD 5分50秒 H26.8 田中 正男

昨年夏休み大阪の孫娘が来和しました。納涼祭を楽しみました。小さい時からカメラ慣れしているのでカメラワークは楽です。彼女の青春の一ページとして作りました。

6 「やさしいビデオ教室」 HD 4分40秒 H27.3.29 南川 陽一

雨の日のビデオ教室です。先生も生徒も皆さん熱心でした。

7 「和歌山城公園の掃除」 HD 8分40秒 H27.3.21 南川 陽一

桜開花を迎え、ボランティア推進協議会の皆さんが公園掃除のボランティアをしました。

8 「第一回 粉河とんまかひな通り ぶらぶら散歩」 HD 15分 H27.3.14 桑野 強

3月14日(土)に行われました「第一回粉河とんまか雛通りぶらぶら散歩」の撮影に行ってきました。

朝からあいにくの雨、初めての粉河。ぶっつけ本番の撮影で不安でしたが、実行委員会の方のアドバイス及び、語り部の説明を聞きながら楽しく撮影しました。粉河の方の町おこしに対する心意気を感じた一日でした。

9 「和歌山城の桜と孫市まつり」 HD 11分 H27.3.29 中口 清治

やさしいビデオ教室の撮影会に参加し、雨の中の桜と当日行われた孫市まつり出発場面を撮影しました。

10 「和歌山城公園の桜まつり」 HD 6分30秒 H27.3.31 山口 隆

カメラを動かすすぎで、落ち着かない映像となりました。編集をやり直します。
よろしくご指導の程お願いします。

[第二部] << 報告・連絡 >>

1 県映像連盟第46回定期総会について

標記総会は平成27年3月22日(日)10時から12時、打田生涯学習センターで開催されました。

(1)当クラブ出席者:有田、岩崎、小野、武田、中口、菱田、南川 計7名(全体19名)

(2)協議事項:平成26年度事業実績と決算書及び平成27年度事業計画と予算書について討議され、原案通り承認・可決されました。詳細は県連会報をご覧ください。



和歌山県アマチュア映像連盟 松山会長挨拶



総会会場

(3)新規事業:連盟会員相互親睦を目的とした合同撮影会の実施

実施日:平成27年4月19日(日)

イベント:丹生都比売神社 花盛祭



丹生都比売神社 花盛祭



丹生都比売神社 渡御の儀

イベント予定:10:00～ 花盛祭

11:45 雅楽奉納

13:30 渡御の儀

15:00 餅まき

参加者:○川嶋、中口、宮原 ○武田 ○南川、岩崎、山口、有田 7時出発

但し川嶋グループは後発。ガソリン代等の清算は各グループで願います。

作品評価会:今回の合同撮影会での作品を後日持ち寄り、親睦を目的とした作品評価会が行われる予定です。

(4)映像連盟主催映像コンクールの表彰式

杯の返還と入賞者への表彰が行われました。



(5)各コンクール(県コン・NHK杯)の審査員総評及び技術指導



NHK和歌山放送局 チーフカメラマン畑中氏、マイビデオ担当藤田氏・古森氏



NHKの皆様による技術指導会場

技術指導事項

- ア 似た映像は止めて1カットを長くしてカット数は少なくする。
- イ 花の撮影は必ず三脚を使用のこと。手持ちでブレた映像は不可。
- ウ マイビデオのコメントには撮影者が感じたことを記入すること。ネット情報は不要。



NHK和歌山放送局の皆さんと総会参加者

2 やさしいビデオ教室撮影会

平成27年3月29日(日)9時半から12時まで、雨の和歌山城公園で和歌山映像クラブ主催のやさしいビデオ教室の撮影会が行われました。

雨にもかかわらず8名の方々の参加がありました。しっとりと雨にぬれた情緒あふれる桜や賑やかな孫市まつりの武者行列などがあり、撮影素材は充分です。



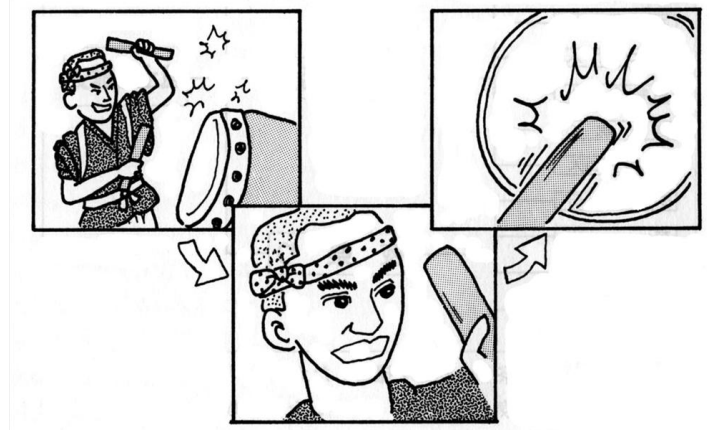
やさしいビデオ教室参加の皆さん

生徒も先生も皆さん大変熱心で「ビデオ撮影と一緒に行って撮影要領を教えてください。」との要望に充分応えられたと思われる撮影会でした。

この日の約束事は「つなぎの原則」を守って撮影するというので、これは「似た構図のカットを続けて撮影することは止めましょう。」ということです。

これは「セームサイズ」とか「同ポジ」、「ジャンプショット」などの言葉で、各種コンクール審査の先生方から私たちが繰り返し注意されたことです。

「つなぎの原則」を守ることは撮影会の今日一日だけのことではなくて、今後私たちが作品を編集する時に常に守らねばならない原則です。今年一年間のメイン・テーマとしましょう。



アップの次はロング、ロングの次はアップ

3 平成27年度やさしいビデオ教室計画

第一回 平成27年5月24日(日)

3月29日のやさしいビデオ教室撮影会で生徒さんが撮った映像を見ながら「つなぎの原則」が守られているかどうか勉強します。(担当:南川)

第二回 平成27年8月23日(日)

「つなぎの原則」にかなった作品を作るのに必要な「編集」を勉強します。(担当:岩崎)

[第三部] << 試写・報告 >>

1 高野山開創1200年記念大法会を撮影して

桑野 強

初日(4月2日)に撮影に行ってきました。生きている間に1200年祭に恵まれ幸せを感じながら撮影に臨みました。釈迦堂で五所誦経御幣納めが6時から始まるので3時半起床して海南からバイクで高野山に向かいました。

1843年に焼失して、172年振りに再建された中門の落慶大曼荼羅供が執り行われ、横綱白鵬と日馬富士の土俵入りがありました。

早朝から三脚を設置し場所取りをしていましたが、直前に報道陣が我々アマチュアカメラマンの前に脚立設置その上に立って撮影！報道陣の壁が出来撮影不可能に・・・急遽持参していた一脚を使い最長に伸ばして何とか撮影することが出来ました。

当日の作品は15分程度に編集して、次回例会で皆様に見ていただきます。



(ハイビジョン動画から切り出した静止画です。)

次回の例会

日 時 : 平成27年5月10日 13時から16時30分
会 場 : 中央コミュニティセンター 2階活動室4～5
和歌山市三沢町1-2 Tel: (073) 402-2678
行 事 : ビデオ作品上映と情報交換等
当 番 : (メイン)武田、(サブ)岩崎
三部テーマ : 未定

会 報

第613号

発行者：会 長 小野 誠之

編集者：事務局長 南川 陽一

事務局：和歌山市東長町 2-31 南川 陽一内 Tel.090-7754-6633

yminagaw@kd5.so-net.ne.jp

桜もつつじの花も散り果て、菖蒲の季節となって来ました。此の時期に思い出させるのが元会長故吉方さんの丹精をこめて咲かせた立派な菖蒲の花作りです。所用で吉方さんの家の前を通った際、今年も若奥様が育てた菖蒲が見られるかと思いましたが、ありませんでした。(小野)

〈5月例会〉

[日時・場所] 平成27年5月10日(日) 13:00～16:30 於中央コミュニティセンター 2階活動室4、5

[出席] 有田、岩崎、小野、川嶋、桑野、武田、田中、中口、中谷、菱田、南川、宮原、山口

(計13名)

[作品出席] なし

[届出欠席] なし

[第一部] 《作品発表》コメントは作者自身によるものです。(日付は撮影日)

- 1 「つつじ咲く御手洗池」 HD 4分50秒 H27. 5 中口 清治
和歌浦の御手洗池の咲くつつじの2015年版を作成しましたので見てください。
- 2 「さようなら(キハ603)」 SD 3分58秒 H19 宮原 昌弘
2007年(H19年)に撮影したものを編集しました。
- 3 「櫻」 HD 4分27秒 H27. 4. 2 田中 正男
加太深山の桜を撮影しました。その中の老木2本を擬人化して編集しました。
- 4 「和佐偉人伝」 HD 4分25秒 H27. 3. 30 有田 俊雄
和歌山市禰宜(和佐地区)出身の松下電器産業株式会社創業者の松下幸之助氏の生誕地などを桜の季節をバックに撮影しました。
- 5 「お城のツツジ」 HD 1分55秒 H27. 4 岩崎 好宏
和歌山城の空堀に咲いたツツジを撮影しました。
Sony Movie Studio platinum 13.0 の機能習得のために作ったもので、4K編集をしました。
4Kでディスクに入れられないためハイビジョンとしてBDに保存しました。
- 6 「乗り物でめぐるアルプス・トレッキング」 SD 15分 H15. 7. 5 南川 陽一
十数年前にヨーロッパアルプスで撮影した映像を見直して、あの時の感動を強烈に思い出しました。
もう一度最近のカメラであの景色を撮影したいという思いを深めています。

7 「高野山開創1200年記念大法会」 HD 11分40秒 H27. 4. 2 桑野 強

初日4月2日と5月5日に撮影に行き4月2日に撮影した映像を編集した作品です。

横綱土俵入りを主に編集しました。中門再建に基礎工事から完成まで撮影された西本さんが来賓席から撮影した映像をお借りし、迫力ある横綱土俵入り作品が出来上がりました。

[第二部] 《報告・連絡》

1 県映像連盟主催親睦撮影会報告

今年の県映像連盟総会の提案で急遽決まった親睦撮影会は紀の川映像クラブ戸山さんのお世話で、丹生都比売神社 花盛祭(平成27年4月19日)撮影会が実施されることになりました。

当クラブより有田、岩崎、川嶋、武田、中口、菱田、山口、宮原、南川の9名の参加を予定していましたが、雨天のため参加は中止しました。今後、同様の撮影会のチャンスがあれば参加をして行きたいです。

2 やさしいビデオ教室

本年も昨年に引き続きやさしいビデオ教室を下記の予定で1回目を計画しています。ご協力をお願いします。

平成27年5月19日(火) 13:00 文化情報センターふれあいホール3で第1回ビデオ教室準備作業を行いますから会員は13:00に集合して下さい。

平成27年5月8日(金) やさしいビデオ教室開催を平成27年5月22日(金)のNHKあすのWA、インフォメーションコーナーで告知放映をお願いしました。

平成27年5月24日(日) 13:00～ふれあいルーム3で和歌山城公園撮影会映像を中心にテーマ「つなぎの原則」で開講します。当日は12時20分に集合してください。尚、ビデオ教室参加実績者に5月1日付はがきで開催案内を行っています。

3 平成27年度 NHK 杯映像コンクール 出品予定者確認

5月31日に〆切られます平成27年度NHK杯映像コンクールテーマ「乗り物」の応募予定者の確認を行いました。(順不同)

南川	乗り物でめぐるアルプス・トレッキング	SD	15分
中口	一日撮鉄しました	HD	15分
山口	計画中		
中谷	計画中		
田中	なし		
武田	計画中	HD	
宮原	ありし日の市電	SD	4分
	さよならキハ603	SD	4分
桑野	紀勢本線蒸気機関車	SD	5分
菱田	小雨と夜と薄暮	SD	15分
岩崎	なし		
有田	JRで行く近畿の旅	HD	15分
川嶋	神様の乗り物	HD	10分
小野	私の宝物	HD	10分

4 平成27年度和歌山映像クラブ映像祭について

今年の第48回映像祭は昨年同様、県立図書館事業の「秋の遊ing」の中で開催します。

ただし、紀の国わかやま国体の関係で例年の10月には開催出来ず、12月4日(金)、5日(土)、6日(日)のいずれかと遅くなる予定です。

当クラブとして11月(年度賞コンクール)、12月(当クラブ総会)、12月(映像祭)と主要な事業が重なります。映像祭は例年10月末から11月始めに開催するもので、その準備は10月には完了しています。今年の映像祭は12月になりますが準備は例年通り10月に完了する様に前倒しに進めたいと思いますのでご協力をお願いします。

5 平成27年度年度賞コンクールについて

今年の年度賞コンクールは11月1日(日)に設定しています。今年の審査の先生を選任する時期となって来ましたので、審査先生について検討しました。検討の結果、費用、講評等の関係から本年も高野先生に依頼する事になりました。6月に入ってから高野先生に依頼する事になりました。

6 その他

6月7日(日)の当クラブ例会は私(小野)が紀の国わかやま国体のリハーサル大会協力のため欠席させていただきます。ご迷惑をかけますがよろしくをお願いします。

[第三部] 《試写・報告》

1 「本宮大社春の渡御祭」 HD 42秒 H27. 4. 15 川嶋 健弘

NHKのマイビデオで放送されたものを撮影してきました。

今年も本宮大社春の渡御祭行って来ました。本宮へは山の中を歩いて2時間半ぐらいで行けます。祭りは人も少なく写しやすいです。

2 「FXとFHの画像の違い」 HD 4分20秒 H27. 3. 13 有田 俊雄

(1)テストの目的・・・転送ビットレート24MbpsのFXフォーマットと17MbpsのFHに画像上のような差があるのかテストする。尚、カメラはソニーのHDR-AX2000を使用した。

(2)テスト結果・・・





(3)テスト評価・・・4割ほど多くビットを使用するFXモードの方が当然画質は良いものと期待していたが、その差は殆ど分からず、逆にFHの方が鮮明に見えることがあった。

(4)結論・・・今回の被写体の範囲では、無理をしてFXを使うメリットが無く、FHで充分と思われる。



テストカメラ HDR-AX2000

——— 次回の例会 ———

日 時 : 平成27年6月7日(第1日曜日) 13時から16時30分

会 場 : 中央コミュニティセンター 2階 活動室4～5

和歌山市三沢町1-2 Tel:(073)402-2678

行 事 : ビデオ作品上映と情報交換等

当 番 : (メイン) 岩崎 (サブ) 山口

三部テーマ : 未定

会 報

第614号

発行者：会 長 小野 誠之

編集者：事務局長 南川 陽一

事務局:和歌山市東長町 2-31 南川 陽一内 Tel.090-7754-6633

yminagaw@kd5.so-net.ne.jp

最近、体調を崩している会員が何人かおられます。6月3日から梅雨に入り、気候も安定しませんので体調に留意され熱中症などにかからないようにして、雨のすばらしい映像作品に取り組んで下さい。(小野)

《6月例会》

[日時・場所] 平成27年6月7日(日) 13:00～16:20 於中央コミュニティセンター 2階活動室4、5

[出席] 有田、岩崎、桑野、田中、中口、菱田、南川、宮原、山口 (計9名)

[作品出席] なし

[届出欠席] 小野、川嶋、武田

[お客様] 武本 弘氏

[第一部] 《作品発表》コメントは作者自身によるものです。(日付は撮影日)

- 1 「美山村ふじの花」 SD 5分 H19. 4. 26 宮原 昌弘
今年も美山村のふじの花を見に行くことがなくて残念です。2007年に早朝体操のグループで参加した時の映像を編集しました。
- 2 「高積神社秋祭り」 HD 6分40秒 H26. 10. 19 有田 俊雄
平成26年の高積神社の秋祭りは、4年に一度のお稚児さんのお渡りがあるので、お稚児さんを中心に撮影しました。
- 3 「和歌祭神輿おろし」 HD 14分25秒 H27. 5. 17 中口 清治
和歌祭は、侍坂とも呼ばれる紀州東照宮の108段の急な石段を約1トンの神輿を担ぎおろす「神輿おろし」から始まります。その393年の歴史のある和歌祭の魅力一つ「神輿おろし」を撮影しました。
- 4 「奥穂高」 HD 15分 H26. 8. 25 南川 陽一
昨年の夏山、雨の日の奥穂高登山を15分に編集し直しました。
- 5 「ソリッドモデルの製作・焼けボツ杭に火がついた」 HD 14分 H27. 3 菱田 公造
急に他界してしまった中学時代の同級生 M 君、彼と一緒に作ったソリッドモデルも50数年の経年変化で傷んできました。そのモデルを修復してみると、そのカッコ良さに又作ってみたいくなり、「航空ファン」の設計図を開き54年ぶりに製作をはじめたのでした。
- 6 「映像風物詩－淡島神社ひな流し－」 HD 5分 H27. 3. 3 田中 正男
今回のメイン映像は流しびなでした。波打ち際で定点撮影のため、似かよったものだったので編集に苦労しました。

7 「ISHICHI メーキングビデオ」 HD 7分30秒 H27. 1. 28 桑野 強

海南市を舞台にした短編映画「ISHICHI」の上映会が海南市伊勢部柿本神社で7月19(日)に開かれます。作品上映後にメイキングシーンを上映します。カメラマンに密着撮影した映像からを地元のエキストラ部分を主にメイキングシーンを7分30秒にまとめました。

8 「高野山マッピング」 4K⇒HD 3分40秒 H27. 5. 16 岩崎 好宏

開創1200年の行事として大塔で行われたプロジェクションマッピングを撮影しました。しかし、本番は撮影禁止でしたので撮影用デモの映像を撮影し、本番で録音したサウンドを載せて編集しました。

[第二部] 《報告・連絡》

1 平成27年度NHK杯コンクール応募状況(和歌山映像クラブ)

テーマ 「乗り物」		(アイウエオ順)				
No.	氏名	作品名	HD・SD	上映時間	アスペクト	コメント
01	有田 俊雄	JRで行く近畿の旅	HD	15分	16:9	
02	桑野 強	蒸気機関車の旅「紀勢線上り田辺行」	SD	11分15秒	4:3	テレシネ
03	武田 雅治	和歌浦湾 しらす漁	HD	9分20秒	16:9	
04	中口 清治	一日撮り鉄 赤いラピートに乗ってきました	HD	15分	16:9	
05	菱田 公造	おもいででの野上電鉄 小雨と夜と薄暮と	SD	14分30秒	4:3	
06	南川 陽一	乗り物でめぐるアルプス・トレッキング	SD	15分	4:3	
07	宮原 昌弘	さようなら(キハ603)	SD	4分	16:9	
08	宮原 昌弘	在りし日の市電	SD	4分	4:3	
09	山口 隆	北欧の旅	SD	6分	16:9	
10						

2 平成27年度年度賞コンクールについて

年度賞コンクールについては先月の例会での検討通り、審査をお願いする高野先生とは目下交渉中です。⇒ 11月1日(日)高野先生OK

3 平成27年度映像祭について

先月の会報にも記載しましたが、今年の映像祭は12月になります。

実施時期は例年より遅くなりますが、準備は例年通り10月に完了する様に前倒しに進めたいと思いますのでご協力をお願いします。

4 きのくにふれあい学習研究会総会について

平成27年6月3日(10:00~11:00)にきのくにふれあい学習研究会総会があり小野会長が出席されました。

総会テーマ:

平成27年12月4日(金)~8日(火)に計画されているオータム遊 ing について。

総会の後、ふれあい学習研究会場の整頓と掃除をしました。

5 平成27年度第一回 やさしいビデオ教室について

下記の通り実施しました。

日 時:平成27年5月24日(日)13:00～15:00

場 所:県立図書館ふれあいルーム

スタッフ:北野、有田、岩崎、川嶋、桑野、武田、南川、山口 計8名

参加者:大森、田村、中谷、永穂彰、永穂隆、西浴、阪田、山際、吉本、佐本 計10名

講 師:南川

内 容:3月29日雨の日の撮影会に参加された8名の内7名の方々がやさしいビデオ教室に
こられました。その内6名(阪田、田村、永穂隆、西浴、吉本、大森)の皆さんから撮影会
での映像提供があり、今回の教室はこれらの映像上映を中心として進めました。

当初、「つなぎの原則」の説明をそれぞれの作品を通して行う予定にしていたが、
あまりその一点に集中することはせずに、先ずはお互いの作品を鑑賞する会に変更し
ました。

映像のレベルはいろいろありました。

パンやズームやカメラブレの映像が長時間続く方や、今回の撮影会のために買った
ビデオカメラで撮った初めての映像が、驚くほど安定している方、今でもTape to
Tapeで編集してビデオを楽しんでいる方などさまざまでした。

購入したビデオカメラに付いていた編集ソフトをパソコンにインストールして、すでに編
集を始めている方(吉本さん)や「ビデオ作品の終わり方はどのようにすればよろしい
か。」という核心を突いた質問をする方(阪田さん)もあり、女性の皆さん方に積極性
を感じました。

最後に次回の「ビデオ編集について」を講師の岩崎さんからPRしていただきました。



第一回 やさしいビデオ教室

6 その他

紀の国わかやま国体・大会 文化プログラム「体感しよう祭りのチカラ」のチラシを配布しました。

[第三部] 《試写・報告》

1 「桜に雨」 SD 5分 H27. 4. 武本 弘

現場を見て頭の中で編集してこれを撮影してきました。

屋台のシーンはあった方が良いのか、無い方が良いのか。

人はもっと多い方が良いのか。

皆様にお聞きしたいと思います。

2 「Sun oz Band の記録」 SD 8分 H27. 5. 10 南川 陽一

3カメラを使用して撮影した映像と音声の編集について勉強会をしました。

3 「戸塚刺しゅう展」 HD 3分30秒 H27. 4. 3 岩崎 好宏

— Windows Movie Maker をテスト編集する。 —

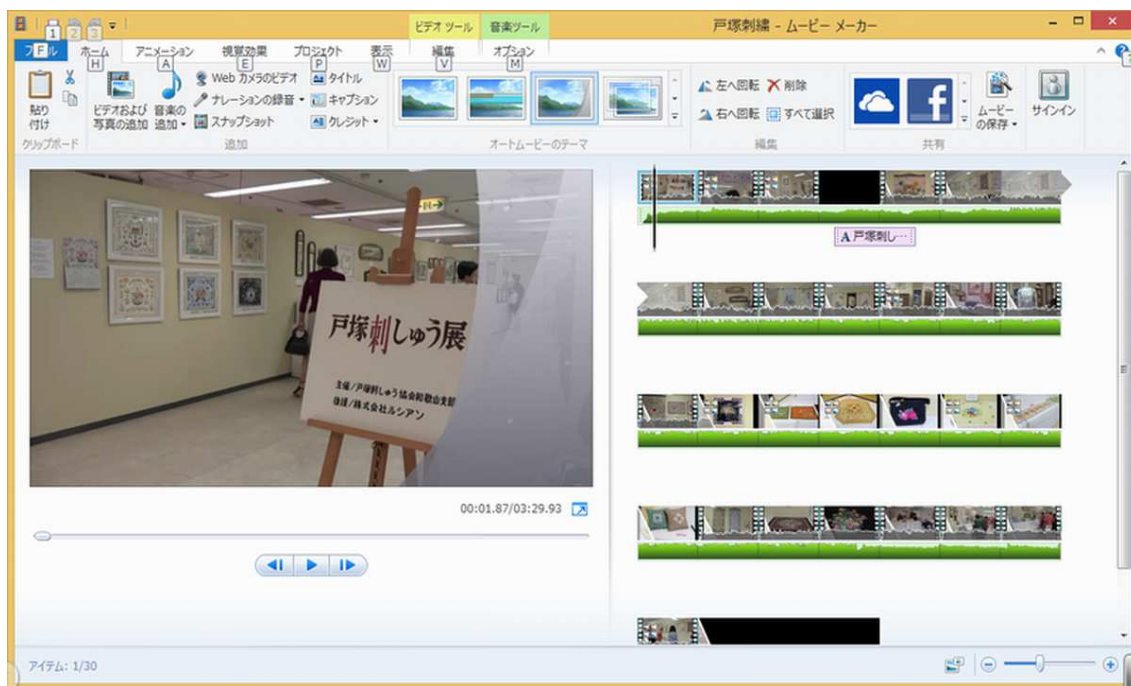
マイクロソフトが無償で提供している Windows Movie Maker の性能を調べるために使ってみました。

素材は友人に撮影を依頼された刺しゅうの展示会です。撮影した素材をタイムラインに取り込み動画の不要な部分をカットして一部は静止画を取り込みました。

こうして再生順序や動画の長さなど調整して編集すること30分、ここから「オートムービーのテーマ」を選択します。

そうするとタイトルやエンディングテキストが自動的に設定されます。タイトル文字を入れると、今度はBGMも付けるように要求されます。希望するサウンドを選ぶともう作品の完成です。

このようにして出来上がったのは、「戸塚刺しゅう展」です。これを例会で見てもらいます。



ムービーメーカーの画面

嬉しいことに編集した動画をフルHD(mp4形式)のファイルに保存する時間は、使ったノートパソコン(Core i5-3317U)で僅か4分、この速さは驚きです。

単純な編集とはいえ、このソフトは動画編集の基本がしっかり整っており、手ぶれ補正機能まで付属しています。

その上、驚いたことに4K動画も取り込むことができ、編集ができたのです。

4K保存はできませんがHD保存ができるので便利です。

それでもわかるように常に最新の技術が投入され、進化を続けています。

このようなソフトを無料で使えるのですから使わない手はありません。

シンプルな編集で良い時や、短時間で作業する必要があるときには最適なソフトと言えるでしょう。

このソフトは Windows の7/8で使うことができますが、マイクロソフトのウェブからダウンロードする必要があります。

インターネットで「Movie Maker」と検索すると簡単に見つけられます。

いくつもの検索候補が出ますが、必ずマイクロソフトのウェブから取ってください。

「Windows Essentials 2012」の中にこのソフトが含まれています。

また、一緒に格納されている「フォトギャラリー」も簡単に使えるレタッチソフトですのでこれもお勧めです。

..... 次回の例会

日 時 : 平成27年7月5日(第1日曜日) 13時から16時30分

会 場 : 中央コミュニティセンター 2階 活動室4～5

和歌山市三沢町1-2 Tel: (073) 402-2678

行 事 : ビデオ作品上映と情報交換等

当 番 : (メイン) 有田 (サブ) 山口

三部テーマ : 未定

会 報

第615号

発行者：会 長 小野 誠之

編集者：事務局長 南川 陽一

事務局：和歌山市東長町 2-31 南川 陽一内 Tel.090-7754-6633

yminagaw@kd5.so-net.ne.jp

梅雨の晴れ間の犬散歩、涼しい夜に出かけました。

静かな草むらから秋の虫の声を耳にし、季節の錯覚を感じました。今日は久しぶりに高野の西本さんが出席され、元気な顔に接する事が出来、安堵しました。

本日の例会は年末までの目白押しの行事計画を確認して頂き、全会員で分担をお願いしたいと思います。
す。 (小野)

《7月例会》

[日時・場所] 平成27年7月5日(日) 13:00～16:25 於中央コミュニティセンター 2階活動室2

[出席] 有田、岩崎、小野、川嶋、桑野、田中、中口、西本、菱田、南川、宮原 計11名

[作品出席] 武田

[届出欠席] 山口

[第一部] 《 作品発表 》 コメントは作者自身によるものです。(日付は撮影日)

1 「上映前の注意事項ビデオ」 HD 50秒 H27. 7. 4 桑野 強

海南市を舞台にした短編映画「ISHICHI」の上映会が海南市伊勢部柿本神社で7月19日(日)に開かれます。映画制作に携わった「海南青年団体連絡会議」メンバーにメイキングビデオを見ていただいた席で、海南市のキャラクターをモデルにした「上映前の注意事項」を映像で流してはどの声があり「カイナンマン」を中心に制作しました。

2 「高野山開創1200年 大法会」 HD 15分 H27. 4. 2 西本 喜多郎

高野山に大勢の高僧や横綱が集まりました。

3 「青葉祭」 4K⇒HD 6分 H27. 6. 15 西本 喜多郎

SONYの4KカメラFDR-AX100で撮影した映像をフル・ハイビジョンにダウンコンバートしました。フル・ハイビジョンカメラで撮影した映像に比べ、はるかに鮮明できれいです。

4 「青春の思い出」 HD 6分 H24. 9. 13 岩崎 好宏

私の娘が孫の桐蔭高校体育祭を撮影していました。この素材を使ってムービーメーカーで編集してみました。最近の高校生のパフォーマンスをお楽しみください。なお、新しいノートパソコンではフルHDファイル作成に実時間の半分で仕上がりました。このソフトの性能は無視できません。

5 「カラオケ 孫」 SD 4分15秒 H8～11 宮原 昌弘

孫の曲に合わせて編集しましたが、なかなか思ったシーンがなく、又歌詞の文字の色が変わる所でうまくいかず編集に時間がかかりました。

- 6 「和歌山城」 HD 4分40秒 H27. 6 田中 正男
梅雨の晴れ間、2日間を利用して撮影しました。落ち着いたのある作品に仕上がるように編集を心がけました。
- 7 「りら世界民族祭」 HD 13分50秒 H27. 7 武田 雅治
作品とは言えませんが、記録物です。民族祭は見ごたえがありました。山上校長がこの催しにかけたそうです。
- 8 「初夏の候」 HD 7分 H27. 6. 2 有田 俊雄
用水路に水が流れ出した和佐地域で、代掻き・田植えのようすを撮影しました。
- 9 「雨の京都北山ハイキング」 HD 4分 H27. 6. 19 南川 陽一
山仲間の月一回の例会です。京都北山は直登続きの、結構厳しい山歩きでした。曇り空でしたのでホワイトバランスは「屋外」、AEシフトは-1で撮影しました。

[第二部] 《 報告・連絡 》

1 西本さんの高野での撮影活動

高野山開創1200年記念大法会に向けて消失していた中門の再建、歴史的な大工事が平成22年10月から始まっています。

西本さんはその当初の材木の切り出しから中門建設工事の完成までの間、宮大工の気持ちになって、事の一部始終をビデオ撮影を行い、その大作を金剛峰寺に奉納しました。

西本さんのその功労が評価され表彰を受けられました。

彼はこれも和歌山映像クラブでお世話になり撮影技術を教えて頂いたお陰だとし、感謝をこめてクラブに金一封を送られました。

今後同氏は会員ではなくビデオ友達として付き合っていきたいとの希望を表明されました。

2 年末までの事業日程の確認

7月5日～10月末、映像祭事業準備作業の実施

8月23日(日)13:00～15:30 平成27年第2回ビデオ教室開催

9月30日(水)県映像コンクール応募締切(30日まで作品制作作業)

10月末まで映像祭準備作業完了する。

11月1日(日)年度賞映像コンクール開催

12月13日(日)平成27年和歌山映像クラブ総会開催

3 第48回和歌山ビデオ映像祭実施計画

- (1) 7月中 上映作品の決定とプログラムコメントの提出
- (2) 8月中 プログラムの作成と上映会場アナ原稿作成
- (3) 9月中 通しリハーサル・映像祭開催ハガキ案内発送
- (4) 10月末まで 映像祭開催準備完了 会員にプログラム配布
- (5) 11月中 メディアアート・ホール準備打ち合わせ。
メディア、関係各庁にプログラム配布
- (6) 12月5日(土)又は6日(日)オータム遊ingの中で映像祭開催

4 第45回県映像コンクール・第48回和歌山ビデオ映像祭出品作品について、例年通り夫々の出品作品の確認を行いました。

	第45回県映像コンクール応募作品		第48回和歌山映像クラブ映像祭出品作品		
	応募締切日 9月30日		応募提出日:8月2日例会日		
氏名	タイトル	時間	タイトル	時間	
北野	未確認	4:30	未確認	15:00	
有田	秋の風景		J Rで行く近畿の旅		
岩崎	前向き検討中		前向き検討中		
小野			感動の白き山々		
川口	打田映像クラブより出品		未確認		
川嶋	前向き検討中		前向き検討中		
桑野			蒸気機関車の旅		11:15
武田	前向き検討中		前向き検討中		
田中			興おろし		
中口	前向き検討中		未確認		
中谷	未確認	未確認			
西本	未確認	未確認			
菱田		焼けボツ杭に火がついた	14:00		
的場	未確認		未確認		
南川	奥穂高岳	15:00	奥穂高岳	15:00	
宮原	孫	4:15	孫	4:15	
山口	未確認		未確認		

5 第27-2回 やさしいビデオ教室開催

平成27年8月23日 13:00～15:30

情報文化センター ふれあいルーム3

担当 岩崎会員 (テキスト準備)

運営協力 クラブ員全員

テーマ ビデオ編集について

その他 ビラ、案内ハガキ作成発行

事前会場準備作業 (8月18日(火)13:00～)

6 「おしゃべりカフェ・よりあい」について

NPO・ボランティア推進協議会の事業「おしゃべりカフェ・よりあい」は毎年2回程度行われます。NPO・ボランティア推進協議会には「ビデオ研究会 写楽」の名前で和歌山映像クラブがボランティア団体として参加しています。

和歌山映像クラブは来年2月か3月に「おしゃべりカフェ・よりあい」を開催することとなりました。場所はフォルテ・ワジマの6階です。

「おしゃべりカフェ・よりあい」では各ボランティア団体の活動紹介を通して情報発信し、一般市民の方々や他のボランティア団体の方々との情報交換をして交流を深め、ボランティア活動への理解を深めて、今後の有意義な活動につなげていくことを目的としています。

和歌山映像クラブの「おしゃべりカフェ・よりあい」は私たちの映像作品を見て頂いて、情報交換する場となります。

皆様にお願

「おしゃべりカフェ・よりあい」で上映する作品の選定をしてください。

(但し、平成26年度、27年度の映像祭出品作品は除く。)

参考までに、ライブラリー・データーを個人別に分類したものをEメールでお送りします。

7 NPO活動「つつじヶ丘清掃協力参加」

第70回国体テニス競技場周辺道路の雑草刈のボランティア要請があったので参加する事にしました。

清掃日時 平成27年8月8日(土) 8:00～

集合場所 つつじヶ丘中央公園

参加者 小野、岩崎、南川予定、他に参加希望の方があれば事務局まで連絡下さい。
除草器具があれば持参して下さい。

8 訃報

元会員、中嶋孝氏は、体調をくずされ病院で加療を受けられていましたが薬石効なく、7月6日逝去されました。誠に残念な事でございます。

通夜式は7月8日 告別式は7月9日 齊霊殿 榎原祭場で執り行われ、有志で参列し、謹んでご冥福をお祈りしました。

9 例会当番表の見直し

会員の諸般の事情で例会当番の見直しを行いましたのでお知らせします。

	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
メイン	菱田	田中	川嶋	中口	小野	桑野	南川	武田
サブ	田中	川嶋	中口	桑野		南川	武田	宮原

10 その他

とよたビデオコンテスト作品募集

公益財団法人豊田市文化振興財団の主催する「とよたビデオコンテスト」の作品募集案内がありました。

作品は自由部門、課題部門(「環境・エコロジー」「豊田市のできごと」「戦後70年」)いずれも3～7分以内。CM部門(「我が町PR」「自分または他人のPR」)は1分以内。

募集期間 平成27年7月4日(土)～11月8日(日)

応募希望者は応募詳細を、会長小野まで問い合わせして下さい

..... 次回の例会

日 時 : 平成27年8月2日(第1日曜日) 13時から16時30分

会 場 : 中央コミュニティセンター 2階活動室 4～5

和歌山市三沢町1-2 Tel:(073)402-2678

行 事 : ビデオ作品上映と情報交換等

当 番 : (メイン) 菱田 (サブ) 田中

三部テーマ : 未定

会 報

第616号

発行者：会 長 小野 誠之

編集者：事務局長 南川 陽一

事務局:和歌山市東長町 2-31 南川 陽一内 Tel.090-7754-6633

yminagaw@kd5.so-net.ne.jp

戦後70年を迎えた今夏は35℃以上の猛暑日が続いています。暑さのためか今月の例会は定刻で5名の出席でしたがその後、2名の出席がありました。作品も夏枯れ状態で物足りない例会でした。何はともあれ熱中症などにかからない様に健康管理に十分、お気を付け下さい。(小野)

《8月例会》

[日時・場所] 平成27年8月2日(日) 13:00～15:15 於中央コミュニティセンター 2階活動室4～5

[出席] 岩崎、小野、桑野、武田、菱田、南川、宮原 計7名

[作品出席] なし

[届出欠席] 有田、川嶋、中口

[第一部] 《 作品発表 》 コメントは作者自身によるものです。(日付は撮影日)

1 「マイビデオひとこと 黄ショウブ」 HD 2分 H27. 5. 6 宮原 昌弘

マイビデオに投稿した作品のNHKからのコメントが勉強になりましたので紹介します。

2 「マイビデオひとこと 菜の花」 HD 2分 H26. 2. 25 宮原 昌弘

菜の花はまだつぼみでしたが二度に分けて撮影しました。これもNHKからのコメントが参考になりましたので紹介します。

3 「春日神社夏祭り」 HD 6分 H27. 7. 26 桑野 強

今月は出品が少ないので編集集中の「春日神社夏祭り」53分の映像を約6分間見ていただき、皆さんのアドバイスを頂きました。「セーム・サイズ」禁止について指摘されました。分かっているつもりでも身につけていないようです。今後活かしていきたいと思えます。

4 「舞台撮影テスト映像」 HD 2分45秒 H27. 7. 20 南川 陽一

3人のカメラマンが4台のカメラで舞台を撮影するときの注意点を検討するテスト映像です。

5 「ZEALヘアショー」 HD 14分35秒 H27.7. 20 南川 陽一

日ごろあまりお目にかかることのないヘアカットの世界です。舞台を3人で分担して撮影しました。被写体に近づいたカメラからアップに迫ったすばらしい映像がありました。

[第二部] 《 報告・連絡 》

1 第48回和歌山ビデオ映像祭について

(1) 上映作品の確定

今月8月はプログラムと場内アナウンスの原稿作成となっています。

上映作品データ(タイトル・上映時間・コメント)を至急、担当南川さんまで提出して下さい。

上映時間は完成次第、写楽で発表をお願いします。

(2) 各会員の映像祭案内ハガキ送付先の確認

8月例会に出席者には送付先確認リストをお渡ししました。

例会欠席者には同リストを郵送しますから送付先を更新して担当小野まで提出(8月末日まで)して下さい。

2 第45回県映像コンクール作品の準備のお願い。

上記県映像祭コンクール作品の応募締め切りは9月30日と迫ってきています。

映像祭用作品、県映像コンクール応募作品、年度賞コンクール参加作品と作品制作が大変だと思いますが準備協力をよろしくお願いします。

3 第27-2回 やさしいビデオ教室の準備と開催

8月2日 案内ハガキ発送済

8月3日 ポスター作成済

8月18日(火)13:00～ ビデオ教室会場で準備作業を行います。
担当会員のご協力をお願いします。

8月23日(日)13:00～15:30 第27-2回やさしいビデオ教室、ふれあいルーム3で開催します。

講 師 岩崎会員(テキスト準備)

テ ー マ ビデオ編集について

運営協力 全クラブ員

4 その他

第27回 丹波篠山 ビデオ大賞作品募集案内

全国アマチュアビデオコンテスト 第27回丹波篠山 ビデオ大賞のビデオ作品募集の案内が来ています。応募詳細は小野会長まで問い合わせ願います。

[第三部] 《試写・報告》

1 「ZEALヘアショー & SUN OZ BANDの撮影・編集注意事項」

南川 陽一

4台のカメラで舞台を狙いましたが、メインのカメラは正面から舞台全体をカバーするやや広い絵で固定して撮影します。他の3台のカメラは正面からの広い絵を常に意識しながら、それぞれの場所でズームアップした個別の映像をとらえるべきでしょう。それぞれのカメラは出来れば電源を切らずに連続撮影した方が、編集時のタイミング合わせはし易くなります。

4本の素材編集では常に「セიმ・サイズ」にならないよう、「つなぎの原則」を守らねばなりません。

————— 次回の例会 —————

日 時 : 平成27年9月6日(第1日曜日) 13時から16時30分

会 場 : 中央コミュニティセンター 2階活動室 2

和歌山市三沢町1-2 Tel:(073)402-2678

行 事 : ビデオ作品上映と情報交換等

当 番 : (メイン) 菱田 (サブ) 川嶋

三部テーマ : 未定

会 報

第617号

発行者：会 長 小野 誠之

編集者：事務局長 南川 陽一

事務局：和歌山市東長町 2-31 南川 陽一内 Tel.090-7754-6633

yminagaw@kd5.so-net.ne.jp

ジージーと焼けるように鳴いていた蝉の声も、いつの間にか静かな秋の虫に変わり、ようやく涼しくなりました。体調に気をつけて映像創作を楽しみましょう。(小野)

《9月例会》

- [日時・場所] 平成27年9月6日(日) 13:00～16:30 於中央コミュニティセンター 2階活動室2号室
[出席] 有田、岩崎、小野、桑野、武田、田中、中口、菱田、南川、宮原 計10名
[作品出席] なし
[届出欠席] 川嶋

[第一部] 《 作品発表 》 コメントは作者自身によるものです。(日付は撮影日)

- 1 「和歌祭(神輿おろし編)」 HD 7分40秒 H25. 5 & 18. 5 宮原 昌弘
今年も和歌祭りの撮影は腰痛のため行けませんでした。H25年とH18年に撮影した映像を再編集しました。H18年に撮影した部分は標準画質ですが、神輿を上部から引っ張る綱の映像は今では撮影することのできない貴重なカットです。
- 2 「レンゲの花」 HD 4分 H26. 4. 8 宮原 昌弘
これはNHKの「マイビデオ」に投稿した素材です。NHKからのコメントが勉強になりましたので紹介します。
- 3 「3D マッピング・和歌山城」(4K⇒HD) HD 9分45秒 H27. 8. 29 岩崎 好宏
国体の直前イベントとして和歌山城で3Dプロジェクションマッピングが開催されました。城内4か所の石垣をスクリーンにして上映されました。4Kカメラで撮影・編集をしていますが、例会上映のためHDに変換しました。
- 4 「季節と共に」 HD 3分35秒 H26. 9. 9 有田 俊雄
和歌山市の和佐地域を走行する和歌山線の電車を、四季毎に素材を並べました。今後どのように編集すれば良いかご意見を。
- 5 「津軽三味線」 HD 9分35秒 H27. 8. 田中 正男
当団地で納涼祭がありました。イベントとして津軽三味線の演奏がありました。メンバーの一人に知人がいたのでビデオを記念に差し上げました。
- 6 「夏の花 もみじアオイ」 HD 5分 H24. 8 菱田 公造
花の少ない夏ですが、新聞記事で紹介されていたので翌日すぐに出かけました。

ブルースカイに花の赤がよく映え、色々とアングルを変えながら、また一人でつぶやきながらとつても暑い日でしたが楽しんでできました。

7 「ふるさと海南まつり」 HD 5分 H27. 8. 13 桑野 強

5か所の会場を3台のビデオカメラを駆使して撮影しました。記録保存用に7時間、ダイジェスト版27分の作品を作成しました。今回5分間だけ見てもらい皆さんからアドバイスを頂きます。

[第二部] 《 報告・連絡 》

1 第45回県映像コンクール・第48回和歌山ビデオ映像祭出品予定

応募及び出品可能な方は積極的に参加願います。

	県映像コンクール (締切:9月30日)	映像祭 (コメント締切:9月30日)
有 田	秋の風景 4:30	JRで行く近畿の旅 15:00
岩 崎	平池のイルミネーション	トンボ
小 野	感動の白き山々	感動の白き山々
川 口	(打田映像クラブより出品予定)	
川 嶋		
桑 野		蒸気機関車の旅
武 田		
田 中	櫻 4:25	映像風物詩 5:20
中 口	和歌の浦花めぐり	和歌祭神輿おろし 13:20
中 谷		
菱 田	日限万灯会	焼けボツ杭に火がついた 12:00
的 場		
南 川	奥穂高岳 15:00	奥穂高岳 15:00
宮 原	孫 4:00	孫 4:00
山 口		

例年通り10月上旬には映像祭開催案内を送りたいと思います。

開催案内状を作るために映像祭のプログラムを作らねばなりません。

その為に遅くとも9月30日までに作品のコメントと上映時間を南川さん宛提出してください。

3 第二回やさしいビデオ教室報告

やさしいビデオ教室は予定通り開催できました。

皆さんご苦労さまでした。

開催日:平成27年8月23日(日)13:00~15:00

会 場:県立図書館2階文化情報センター ふれあいルーム3

テーマ:ビデオ編集について「Windowsのムービー・メーカー」紹介

講 師:岩崎 好宏

参加者:8名(内新人1名)

スタッフ:有田、岩崎、小野、川嶋、桑野、武田、菱田、南川、宮原 計9名

参加者からのメッセージ:①分からない事が勉強になりました。

②便利なソフトだと思いました。

③次回も今回と同じ様なことを希望しますので、参加させていただきます。

やさしいビデオ教室風景

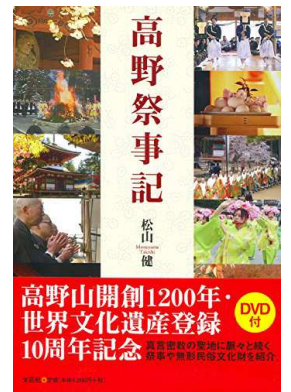




みなさん大変熱心です

4 「高野祭事記」出版紹介

和歌山県映像連盟会長松山 健氏は高野山開創1200年・世界文化遺産登録10周年記念として「高野祭事記」を文芸社より出版されました。真言密教の聖地に脈々と続く祭事や無形民俗文化財を紹介しています。書店にありますから一度ご覧下さい。(DVD付)



5 その他

(1) 「ショートムービー」募集・コンペティションの紹介

さぬき映画祭実行委員会より上記応募案内がありました。

テーマ:さぬき実行委員会で選考されたストーリーを基にした
5分以内の作品(さぬき実行委員会ホームページ参照)

応募締切:平成28年1月22日(金)必着

グランプリ賞金:50万円

尚、詳細について知りたい方は会長まで問合せください。

(2) 10月例会開催日と場所の変更

10月の例会は4日に中央コミュニティーセンターで開催する予定でしたが、都合により下記の通り変更します。

次回の例会

日時:平成27年10月11日(第2日曜日)13時から16時30分

会場:フォルテワジマ6階 NPO・ボランティアサロン D会議室

和歌山市本町2丁目1番地 Tel402-1213

行事:ビデオ作品上映と情報交換等

当番:(メイン)川嶋 (サブ)中口

三部テーマ:未定

会 報

第618号

発行者：会 長 小野 誠之

編集者：事務局 長 南川 陽一

事務局：和歌山市東長町 2-31 南川 陽一内 Tel.090-7754-6633

yminagaw@kd5.so-net.ne.jp

今、当クラブは活動の転換期を迎えようとする渦の中にあります。自分の加齢は体調の良い時はそれ程身に感じられませんが、体調の良くない時など一度身に感じるがありますとかなり応えます。

クラブ活動は前向きにと、若いときの活動を維持して来ていますが、それが重荷になってきたのではないかと思います。

来年から身の丈に合った活動を考えています。(小野)

《9月例会》

[日時・場所] 平成27年10月 18日(日) 13:00～16:30

於：フォルテワジマ6階NPOボランティアサロン会議室D

[出席] 有田、岩崎、小野、川嶋、桑野、田中、中口、菱田、南川、宮原 計10名

[作品出席] なし

[届出欠席] なし

[第二部] 《 報告・連絡 》

1 和歌山映像クラブの活動の方向検討

(本テーマの重要性を考え本日は第二部から始めました。)

当クラブでは高齢化に伴う体調不良、加齢による現在の運営行事に対応しきれないなどで余儀なく退会を申し出る方がありました。これらの現状を踏まえ今後のクラブ活動のあり方を検討しました。

(1) 現在のクラブ活動で何が問題か

ア 現状の和歌山映像クラブの活動状況ではストレスを感じる人が出てくる。

本来このクラブは趣味の会であり、ストレスを解消する場であるはずがストレスを溜める場となつてはクラブ存続の意義がない。

イ 写楽は本来の活動内容でないので、面白くなってきている。

a 技術勉強会となっていない。

b 連絡などの事務的なことが多い。

c 欠席時の活動内容が伝わらず、何をしているのか分からない。

d 技術的な説明をしていても、関心のある人と関心のない人が分かれてしまっている。

その時のテーマに全員が集中すべきだ。

ウ クラブのメンバーが減り続けている。

(2) クラブ活動でストレスを感じる要因と対策

ア 現状の稼働クラブ会員10名に応じた活動内容とすべきだ。数十名いた時の事業内容をそのまま引き継いでいるためストレスを感じる人が出てくるのではないか。

イ 今年メンバーが少なくなったが、実働10名で何ができるか整理する必要がある。

ウ 行事をもっとスリム化すべきだ。

<和歌山映像クラブの年間行事>

- | | |
|------------------|------------------------|
| a 総会(年1回) | h コンクール |
| b 例会(月1回) | h-1 NHK杯映像コンクール(年1回) |
| c やさしいビデオ教室(年4回) | h-2 県映像コンクール(年1回) |
| d 写楽(月4~5回) | h-3 年度賞コンクール(年1回) |
| e クラブ撮影会(年2回) | i 例会、コンクール等の出品作品制作(随時) |
| f 会報作成(月1回) | j 県映像連盟総会出席(年1回) |
| g 総会資料作成(年1回) | k 県映像連盟運営役員会の参加(随時) |
| | l クラブ忘年会(年1回) |

エ 県映像連盟の運営維持にも配慮する。

オ 期日までの出品作品の制作にストレスを感じる方もいる様だが、時には出品作品が無くても良いのではないか。

カ クラブは趣味の会であるので、もっと気楽に対応しても良いのではないか。

キ 県映像コンクールとNHK杯映像コンクールを1本化できないか。

但し、一度コンクールを止めてしまうと再開できないので、それを含め充分検討しなければならない。

ク 参加本数の少ない年度賞コンクールでは順位付けは意味が無いのではないか。

順位をつけず、プロの先生に作品を見てもらう場、指導を受ける場にしてはどうか。

ケ 年度賞コンクールは止めてしまっはどうか。

コ 会報は簡単にすべきだ。

パソコンのワード・エクセルを使えるメンバーが限られてくるので、会長の書かれた手書き原稿のままでも良いのではないか。

などの意見が出ました。

本件につき11月22日(日)フォルテワジマ6階会議室Dで引き続き検討会を開きます。

和歌山映像クラブでは、皆がスタッフであり、皆がゲストです。

和歌山映像クラブを映像について楽しく語り、日ごろのストレスを発散できる場としましょう。

皆さんがそれぞれのできる範囲で、クラブの運営に参画して下さるようお願いいたします。

(3) 写楽を面白くする対策

ア 技術勉強会として、小野さんの作品をお借りして公開編集をします。

これにより小野さんやEDIUS Neo未使用の方には、EDIUS Neoを勉強していただくと共に、すでにこのソフトを使用されている方々にはお互いの情報交換によって新しい活用方法を勉強していただけます。

イ 事務連絡などはクラブ運営上必要なことですが、最小限の時間になるよう効率よく行いましょう。

ウ 写楽活動の内容は「写楽レポート」として簡単なメールでお送りします。

(4) クラブメンバー増加対策

ア 「やさしいビデオ教室」の活動を通して、ビデオ好きでビデオ編集までトライしようとする方々が意外に大勢おられることが分かりました。

いろいろな場所でそのような方々を見付け出して、クラブのメンバーとして参加してもらおうよう働きかけましょう。

2 第45回 県アマチュア映像コンクール応募状況

平成27年9月30日に応募は締め切られました。

和歌山映像クラブからの応募は下記の9作品です。ご協力ありがとうございました。

尚、他グループの応募作品名は県映像連盟会報93号に掲載されています。ご参照ください。

No.	作者	作品名		時間
01	有田	秋の風景	HD	4:30
02	小野	感動の白き山々	HD	15:00
03	武田	天空の聖地 高野山	HD	10:00
04	田中	櫻 加太深山	HD	4:25
05	中口	和歌の浦 花めぐりⅡ	HD	9:50
06	菱田	日限地蔵 浄土寺萬燈会	HD	6:00
07	南川	奥穂高岳登山	HD	15:00
08	宮原	カラオケ 孫	SD	4:15
09	宮原	和歌祭神輿おろし	SD	6:10

3 第48回 和歌山ビデオ映像祭

平成27年度の映像祭は会場の都合で平成27年12月5日(土)の開催となりました。

今年も県立図書館「きのくにふれあい学習研究会」の主催する「ウインター遊ing2015」行事に参加して下記の日程で行います。よろしくご協力願います。

平成27年度 第48回和歌山ビデオ映像祭(ウインター遊ing2015参加)

(1) 開催日時:平成27年12月5日(土)

集合 10:45

設営 11:15~12:15

開場 12:15

開演 12:45~15:45

開場引渡し 16:00 以降文化情報センター主催による「カサブランカ」上映

(2) 会場:県立図書館2階 メディア・アート・ホール

(3) 準備計画

ア 映像祭案内ハガキ発信者に配布

10月29日(木)

担当:中口

イ プログラム原稿仕上がり

10月31日(土)

担当:南川

ウ NHKのPR放送手配

11月 2日(月)

担当:小野

エ プログラム印刷	11月 5日(木)	担当:小野
オ 場内アナウンス原稿仕上がり	11月 5日(木)	担当:南川
カ 場内アナウンス原稿西尾さんへ発送	11月 5日(木)	担当:中口
キ 官庁・メディアへのプログラム配布	11月 9日(月)	担当:中口・小野
ク 上映作品の収集完了	11月12日(木)	担当:川嶋
ケ パワーポイントのPC確認	11月12日(木)	担当:桑野
コ 上映機材の点検	11月15日(日)	
上映オペレーター		担当:菱田、桑野、川嶋
リモコン(電池交換)、パソコン、その他接続コード等の点検		
プロジェクター借用手配		担当:中口
サ 通しリハーサル	11月15日(日)	担当:南川、菱田、西尾、ほか
於:フォルテワジマ6階 会議室D		
シ アートホール上映・進行・打合せ	11月13日(金)10:00	
		担当:小野、南川、中口、菱田、桑野、川嶋

(4) 上映作品

No.	作品名		上映時間	作者
01	カラオケ 孫	SD	4:15	宮原 昌弘
02	和歌祭神輿おろし	HD	13:20	中口 清治
03	須佐神社粥占い	HD	6:00	川嶋 健弘
04	映像風物詩ー淡島神社ひな流しー	HD	5:00	田中 正男
05	蒸気機関車の旅	SD	11:15	桑野 強
06	シベリア抑留の軌跡(遺作)	SD	13:50	中嶋 孝
07	紅葉三題	HD	10:00	岩崎 好宏
08	奥穂高登山	HD	15:00	南川 陽一
	時間が取れば休憩する。		計78分40秒	
09	はじめてのお散歩(受講生)	HD	3:50	阪田 規子
10	カナダ夢紀行 8日間(受講生)	HD	5:00	楠本 眞教
11	秋の大祭「花相撲」(受講生)	HD	6:40	中谷 加津夫
12	舞洲ゆり園(受講生)	HD	4:40	榎本 重延
13	JRで行く近畿の旅	HD	15:00	有田 俊雄
14	ソリッドモデルの製作・焼けボツ杭に火がついた	HD	14:00	菱田 公造
15	感動の白き山々	HD	15:00	小野 誠之
			計64分10秒	

注:(受講生)は「やさしいビデオ教室」受講生の作品です。

4 平成27年度 年度賞コンクール

今年も高野先生にお願いして下記の予定で実施します。

(1)開催日時:平成27年11月1日(日)

集合 9:30

開始 10:00

(2)会場:フォルテワジマ6階 NPOボランティアサロン 会議室C

(3)出品作品

上映順	作者	作品名		時間
01	岩崎	千本鳥居	HD	3:10
02	田中	我が名は華岡 青洲	HD	9:00
03	有田	秋の風景	HD	4:25
04	宮原	カラオケ 孫	HD	4:15
05	南川	奥穂高登山	HD	15:00
06	桑野	有田川町三大神社	HD	15:00
07	菱田	ゆあさ行灯アート展	HD	9:00
08	中口	和歌祭神輿おろし	HD	14:25

(4)準備計画

ア 応募作品の収集	10月29日(木)	担当:川嶋
イ 昼食予約・フォルテワジマの地下食堂利用	10月29日(木)	担当:小野
ウ 上映機材の確認		
DVDプレーヤー(予備)	11月1日(日)	担当:宮原
外部スピーカー	11月1日(日)	担当:南川
エ 高野先生の送迎	11月1日(日)	担当:川嶋・菱田
先生は難波発8:45⇒和歌山市着9:43のサザンに乘車される予定です。		
オ 湯茶の準備・ペットボトル500ml x 20本	11月1日(日)	担当:川嶋
カ 審査用品の準備	11月1日(日)	担当:小野
審査表、出品作品表、筆記用具、礼金、メモ用紙など		

(5)見学予定者

「やさしいビデオ教室」の受講生17名に見学の案内を出しています。

何人か見学に来られるかも知れません。

[第一部] 《 作品発表 》 コメントは作者自身によるものです。(日付は撮影日)

1 「会長写真展と国体」 HD 5分50秒 H27. 10. 15 川嶋 健弘

15日の写楽の後会長写真展を見に行きました。そのあとで国体の天皇杯等を見て回りましたが、その時のビデオです。

2 「市堀川クルーズ」 HD 14分 H27 中口 清治

市駅前通りを緑と憩いの広場にする社会実験「市駅グリーングリーンプロジェクト」が実施した市堀川クルーズに乗船し撮影してきました。

- 3 「和歌祭・渡御行列編」 HD 5分35秒 H25 宮原 昌弘
和歌祭りの日、午後から行列は東照宮を出発して片男波・あしべ橋をまわり東照宮へと帰ってきます。
その行列を編集してみました。
- 4 「幽玄の世界 瀉江下り」 HD 11分45秒 H9. 5. 南川 陽一
中国の桂林から陽朔までの川下りです。丁度雨模様の天気のお蔭で山水画の世界を味わうことが
できました
- 5 「機械計算課の思い出」 SD 4分30秒 S36~37 南川 陽一
社会人になりたての懐かしい写真が出てきました。そのころのメンバーの同窓会が近くありますので、
コマーシャルソングを付けてスライドショーを作ってみました。
- 6 「ゆあさ行灯アート展」 HD 9分 H27. 4. 29 菱田 公造
会場は三脚禁止の為、全て手持ちです。動きのない行灯ですから、スチール写真のアルバムに
ならない様、どのように撮影すればビデオ作品に仕上げる事が出来るのか考えて撮影しました。
行灯をチルトアップやダウンしたりパニングしたり、行灯を画面の隅に置き通行人や建物を入れ
込んだり、知らぬ間に9時を過ぎていました。
- 7 「我が名は華岡青洲」 HD 9分 H27. 9 田中 正男
9月のシルバーウィークの日にバイクで紀の川筋を走りました。青洲の里に立ち寄りました。
- 8 「紅葉三題」 HD 10分30秒 岩崎 好宏
映像祭出品のために過去に撮影した紅葉作品をまとめました。県下三大紅葉名所といわれる和歌
山城、高野山それに根来寺です。

[第三部] << 試写・報告 >>

なし

..... 次回の例会
.....

日 時 : 平成27年11月1日 (第1日曜日) 9時30分から16時30分
会 場 : フォルテワジマ6階NPO・ボランティアサロン 会議室C
和歌山市本町二丁目1番地 Tel: (073)402-1213
行 事 : 平成27年度年度賞コンクール
当 番 : (メイン) 中口 (サブ) 桑野

会 報

第619号

発行者：会 長 小野 誠之

編集者：事務局長 南川 陽一

事務局：和歌山市東長町 2-31 南川 陽一内 Tel.090-7754-6633

yminagaw@kd5.so-net.ne.jp

本年度の年度賞コンクールも有意義に終わり、今年もあと2ヶ月を切りました。

昨年末の総会で承認された当クラブ活動も第48回映像祭、平成27年度総会を残すのみとなり、行事完遂に務めたいと思いますのでご協力をよろしくお願いします。

尚、来年度の活動について、皆さん方でご協力頂ける「自分ならどうする」と言う前向きな具体案を期待しています。（小野）

《11月例会》

[日時・場所] 平成27年11月1日(日) 10:00～16:00

於：フォルテワジマ6階NPOボランティアサロン会議室 C

[出席] 北野、有田、小野、川嶋、桑野、田中、中口、菱田、南川、宮原、山口 計11名

[講師] 高野先生

[やさしいビデオ教室受講生見学] 榎本 重延、楠本 眞教(午前)、田村 文利、西浴 敬夫、
阪田 規子(午後)、山際 京子 の方々 計 6名

《 I . 平成27年度 年度賞コンクール 》

1. 上映作品と審査結果

上映順	作者	作品名	モード	時間	審査結果
01	川嶋	須佐神社粥占い	HD	6:00	
02	田中	我が名は華岡 青洲	HD	9:00	佳作 I
03	有田	秋の風景	HD	4:25	
04	宮原	和歌祭神輿おろし	HD	6:10	銅賞
05	中口	和歌祭神輿おろし	HD	14:25	佳作 II
06	南川	奥穂高登山	HD	15:00	銀賞
07	桑野	有田川町三大神社	HD	15:00	金賞
08	菱田	ゆあさ行灯アート展	HD	9:00	

* 上映順はあみだで決めました。

2. 高野先生講評

高野先生からは下記の通り、それぞれの作品ごとに丁寧で的確なご指導をいただきました。私たちはこれらのご指摘事項を、今後の作品作りに役立てて行きたいと思えます。



年度賞コンクール会場



高野先生

(1) 須佐神社粥占い

HD 6分

川嶋 健弘

- ア 珍しい映像である。
- イ タイトルのバックが動いているが、これは見にくい。
- ウ タイトルは短く簡単にしなければ読めない。
- エ 神事は早朝に行われているが良い感じで撮れている。
- オ 神殿から炊事場への移動の映像は、手持ちでブレても良いから撮っておくべきである。フォローすべきである。
- カ 問題は雰囲気をもとにとらえるかであって、全体の絵がほしい。
- キ 撮影した素材は1時間半あるのであれば、その中に使える映像が沢山あるのではないかと。どれを使うか選択が大切である。

- ク 顔のアップや煙などの映像はないか。
- ケ 時間の経過を表すためには、火の燃えている絵などをインサートすればよい。
- コ 見ている人がいるはずで、その絵もいれたい。
- サ この話は面白い。
- シ 占った結果、豊作か凶作か分からない。そのような結果が無い。締めがほしい。
- ス 米の入った竹筒のアップがほしい。
- セ 単なる記録ではなく作品とするにはこの神事がどこで行われているかが分かる映像、有田市の全景などの絵がほしい。最初に入れなくても作品の途中、火の燃えている所でも良い。
- ソ 自分の声を聞くのはいやだろうけれども「今年は豊作です。」の締めの声を入れること。
- タ 現地音は良く生かしている。
- チ ナレーションを入れるときは、ナレーションが良く聞こえるように BGM や現地音は小さくする。

(2)我が名は華岡 青洲 HD 9分 田中 正男

- ア 全体が良く練られている。
- イ 素材を探すのが大切。
- ウ 完成度は高い。
- エ タイトルに「華岡」を付けること。
- オ イメージショットの撮りかたは悪くない。
- カ 説明の内容によって映像を撮る必要がある。狙いに合った映像を撮ること。
- キ コメントは良かった。自分の言葉で書くこと。
- ク もっと簡潔に石の手術台の説明をしたほうが良い。
説明をしている映像をそのまま使うのではなく、音声はそのままにして石のアップを入れるとか手術に関連する絵を入れるとか、インサートを考えると良い。
- ケ 場所の説明は引いた絵で説明する。
- コ 石碑を読める大きさにしたり、青洲の像のアップで終わった方が良い。
- サ 全体が分からない所がある。
- シ 和泉山脈の二回の説明はいらない。スーパーを出すと、文字に目が移ってしまう。映像で見せればよい。
- ス 紺色のスーパーは見にくいのではないか。
- セ スーパーは短く、一言で済ませるようにする。

(3)秋の風景 HD 4分25秒 有田 俊雄

- ア 松下 幸之助の一生を絡ませても良いのではないか。
- イ 難しい。これだけでは難しい。
- ウ これは「静」であって、写真でも表せる表現だ。
- エ 作者はわざと動かしていないのだが、パンをしても良い。
- オ パンの仕方は、最初少し見せて、パンをして最後(パンジリ)も少し見せること。
- カ 子供の遊具が写っているが、子供の遊んでいる風景は無かったのか。
- キ 斜光があったが、ここに太陽そのものがほしい。
- ク 構図はしっかりしている。
- ケ 映像は長く撮っておく事。

(4)和歌祭神輿おろし

HD・SD 6分10秒

宮原 昌弘

- ア 祭りの前の絵をしっかりと撮っているのが良い。
- イ 完成度は高い。
- エ タイトル部分で神輿おろしを見せるのは良い。
- ウ 最初クライマックス部分を見せてから本題に入る手法は良く使われる。
- エ 108段のボケた絵は良くない。明らかに違う絵を使うのは良くない。
- オ 祭りの起源の説明は良くできている。
- カ 神輿は同じサイズで動いているが、鳳凰のアップや神輿の部分のアップがほしい。
- キ 祭りの雰囲気良く出ている。
- ク 神輿が山門を出るところの絵があれば、さらに良くなる。
- ケ 年々撮影場所の規制が厳しくなるので、撮れる時に撮っておかなければならない。
- コ 柱に神輿からのロープを絡ませている映像などは貴重なものだ。
- サ 神輿を見ている人の絵がほしい。編集時に時間のカットや似たサイズのつなぎに使える。
- シ ロープと神輿のつなぎは良い。
- ス 祭りを知らない人もこの作品を見ることを考えて作品を作らねばならない。
- セ タイトル(作品名)の出し方
絵(5秒～7秒) ⇒ タイトル(時間は長め、文字数は短め) ⇒・・・やや長く
- ソ タイトルと狙いは合っているか。

(5)和歌祭神輿おろし

HD 13分20秒

中口 清治

- ア 人が違うと絵も違うものである。神事を撮る順番も違ってくる。
- イ 記録とすればこちらが良い。
- ウ 10分以内の方があきない。記録であれば長くても良い。
- オ 作品としては神事をこれほどまで細かく見せなくても良い。
- カ 日を違えて2日に分けて撮影したとき、天気が違えば使えないことがある。
出来ればその日の内に撮りたい。
- キ 怪我をしないよう注意して撮ること。カメラを持つとどうしても大胆になる。
- ク 階段のシーンが単調になった。
- ケ 鳳凰の揺れるアップなどサイズを変えて撮っておくべきである。
- コ 見ている人を入れること。インサートに使える。同じサイズの編集に使える。
- サ 同じサイズの絵をつなぐとき、人の向き(イマジナリーライン)に注意すること。
- シ 足元の絵があるとつなぎやすい。
- ス もっとインサートを使うこと。
- セ 撮影時にインサートカットに使える絵、金属の飾り、鳳凰のアップ、担ぎ手の肩などを意識して撮っておくことが大切である。
- ソ 言葉を入れるとき他の音(BGM や現地音)は下げること。
- タ 記録ならば街の全景があった方が良い。
- チ スーパーが入ると映像の印象が薄くなる。
- ツ なるべく映像に集中するように、スーパーは少ない方が良い。

(6)奥穂高登山

HD 15分

南川 陽一

- ア 山の撮影は大変だ。
- イ お手本のような記録だ。
- ウ 15分でまとめるのが大変。
- エ コメントを短くしている。
- オ 要領よくまとめている。
- カ メンバー紹介の映像の中にカメラマンの南川が入っていない。このような場合誰かにカメラを渡して必ず撮ってもらうこと。
- キ 雨の中の撮影は大変だ。大変な努力と技術が必要だ。
- ク 山小屋の中の絵も良く、いい記録である。
- ケ トリカブトやハクサンイチゲのカットも良い。
- コ カメラの水平を意識して撮ることが大切である。
- サ 状況が分かることが大切である。

(7)有田川町三大神社

HD 15分

桑野 強

- ア すばらしい映像で絵がきれいである。
- イ お祭りの準備もきれいに撮れている。
- ウ これも丁寧に撮っている。記録としても優れている。
- エ 祭りはポジション取りが大切であり、それが適切だ。
- オ このような餅まきは最近少ないので、貴重な映像だ。
- カ 子供たちの表情も良い。
- キ 作品にするには集落の全景や村の様子、高齢者の歩く姿やバス、などを撮りだめして素材としておくこと。
- ク ステカメの使い方



高野先生と桑野さん

- ア 難しい撮影をしましたね。
- イ 暗く顔も見えない状況の撮影、それに挑戦するのはたいしたものである。
- ウ このような映像は薄暮のうちに撮るしかない。
- エ 人とのかかわりはどうか。
- オ 高い位置から撮りたい。
- カ 望遠でアップする。
- キ 行灯を作っている所から撮りたい。
- ク 本人の創意工夫を撮る。



高野先生と菱田さん



お昼はおいしいてんぷら定食をいただきました。

《 Ⅱ. 連絡事項 》

1. 新メンバー入会歓迎

やさしいビデオ教室の受講生で本日見学に来られていた下記4名の方々が映像クラブに入会してくださいました。

ビデオを楽しむ仲間が増えて大変うれしいことです。よろしくお願ひします。

新会員：榎本 重延さん、楠本 眞教さん、西浴(にしよこ) 敬夫さん、山際 京子さん 計4名

2. 他クラブ・ビデオ映像祭

(1) 打田映像クラブ：10月31日(土)14:45～

紀の川市役所南別館5階ホール田園

小野、南川が出席しました。上映作品「粉河祭」の中に、地元の祭り関係者にしか撮れない貴重な映像がありました。



打田映像クラブ映像祭会場

(2) 紀の川映像クラブ：11月1日(日)13:30～

橋本市東部コミュニティーセンター

(3) ビデオサークル紀南：11月15日(日)13:30～

中辺路コミュニティーセンター1階大ホール

3. 和歌山映像クラブ活動方向検討会

平成27年11月22日(日)13:00～ フォルテワジマ6階 会議室 D

前月の会報第(628号)ご持参の上、ご参集願ひします。

..... 次回の例会

日 時 : 平成27年12月13日(日) 13時00分から16時00分

会 場 : 中央コミュニティーセンター 2階活動室 4

和歌山市三沢町1-2 Tel:(073)402-2678

行 事 : 平成27年度年度総会

当 番 : (メイン) 小野 (サブ) 中口

会 報

第620号

発行者：会 長 小野 誠之

編集者：事務局長 南川 陽一

事務局：和歌山市東長町 2-31 南川 陽一内 Tel.090-7754-6633

yminagaw@kd5.so-net.ne.jp

本年もあと半月となり皆様方には何かとご多忙のことと存じます。平成27年度には3名の体調不良を訴えられ、クラブを去る方があり残念でした。一方、やさしいビデオ教室を受講されている4名の方が入会して下さり、我々としてはこの上も無い喜びでした。平成28年度の運営の中で新しく入会された皆様のご希望を如何にして達成させてあげるか大きな責任を感じています。新人育成のため会員皆様のご協力をお願いしますと共に、良い年をお迎え下さる様祈念します。（小野）

《12月例会》

[日時・場所] 平成27年12月13日(日) 13:00～15:45

中央コミュニティセンター 2階活動室4

[出席] 岩崎、小野、川嶋、楠本、桑野、田中、中口、中谷(加)、菱田、南川、宮原 計11名

《 I . 平成27年度 総会 》

平成27年度の総会が行われました。

「平成27年度 総会議案書」に従って審議が進められ、各議題について慎重な検討の結果、意思が統一され方針が確定しました。

尚、改定された会則、運営基準、連絡網については当会報に添付します。



総会参加メンバー

《 II. 行事記録 》

1. 映像祭準備活動

(1) 案内はがき宛名整理

平成27年8月27日～10月26日 発送先チェック (小野)

平成27年10月26日 チェックリストプリント (中口)

(2) 映像祭プログラム作成

10月26日(月)原稿作成 (南川)

10月29日(木)A4サイズ900枚コピー (小野)

(3) アナウンス原稿作成

(南川)

11月1日(日)第一次原稿作成 ～ 11月14日(土)最終原稿完了

(4) 案内はがきとPRポスターの作成

(中口)

11月4日(水)作成

11月5日(木)写楽で案内はがき(270枚)発送を皆様に依頼しました。

ポスターは文化情報センターに提出し、県立図書館内のPRに使用して頂きました。

第48回「和歌山ビデオ映像祭」ご案内
 主催 和歌山映像クラブ 会長 小野誠之
平成27年12月5日(土) 12:15開場
12:45開演
 ウィンター遊 ing 2015参加 (16:00終了予定)
 和歌山市高松 県立図書館 2階 メディア・アートホール

入場無料 ○○○○○プログラム○○○○○

1.カラオケ 孫(4:15)	宮原 昌弘
2.和歌祭神興おろし(13:20)	中口 清治
3.須佐神社粥占い(6:00)	川嶋 健弘
4.映像風物詩ー淡島神社ひな流しー(5:00)	田中 正男
5.蒸気機関車の旅(11:15)	桑野 強
6.シベリア抑留の軌跡[遺作](13:50)	中嶋 孝
7.紅葉三題(10:00)	岩崎 好宏
8.奥穂高登山(15:00)	南川 陽一

9.はじめてのお散歩(3:50)	やさしいビデオ教室受講生 阪田 規子
10.カナダ夢紀行 8日間(5:00)	やさしいビデオ教室受講生 楠本 真教
11.秋の大祭「花相撲」(6:40)	やさしいビデオ教室受講生 中谷 加津夫
12.舞州ゆり園(4:40)	やさしいビデオ教室受講生 榎本 重延
13.JRで行く近畿の旅(15:00)	有田 俊雄
14.ソリッドモデルの製作・揚げポツ杭に火がついた(14:00)	菱田 公造
15.感動の白き山々(15:00)	小野 誠之

招待者 ()

多数の皆様のご来場をお待ちしています。
 駐車場僅少につき、ご来場は、なるべく公共の乗り物でお越しください。
 連絡先 和歌山映像クラブ事務局 南川 陽一 ☎090-7754-6633

案内はがき

ウィンター遊 ing 2015 参加

第48回「和歌山ビデオ映像祭」
平成27年12月5日(土) 開場 12:15
上映 12:45
 和歌山市高松 県立図書館 2階 メディア・アートホール

入場無料

四季の風景・故郷の祭など
 ハイビジョン撮影のきれいな映像・・・
 私たちが、精一杯努力して作り上げた
 作品です。ぜひご覧ください。!

.....プログラム.....

1.カラオケ 孫(4:15)	宮原 昌弘
2.和歌祭神興おろし(13:20)	中口 清治
3.須佐神社粥占い(6:00)	川嶋 健弘
4.映像風物詩ー淡島神社ひな流しー(5:00)	田中 正男
5.蒸気機関車の旅(11:15)	(テレビネ) 桑野 強
6.シベリア抑留の軌跡[遺作](13:50)	中嶋 孝
7.紅葉三題(10:00)	岩崎 好宏
8.奥穂高登山(15:00)	南川 陽一

9.はじめてのお散歩(3:50)	(受講生) 阪田 規子
10.カナダ夢紀行 8日間(5:00)	(受講生) 楠本 真教
11.秋の大祭「花相撲」(6:40)	(受講生) 中谷 加津夫
12.舞州ゆり園(4:40)	(受講生) 榎本 重延
13.JRで行く近畿の旅(15:00)	有田 俊雄
14.ソリッドモデルの製作・ 揚げポツ杭に火がついた(14:00)	菱田 公造
15.感動の白き山々(15:00)	小野 誠之

主催:和歌山映像クラブ
 後援:和歌山県アマチュア映像連盟
 和歌山文化協会

駐車場僅少につき、ご来場は、なるべく公共の乗り物でお越しください。
 連絡先:和歌山映像クラブ事務局 南川 陽一 ☎090-7754-6633

図書館内PRポスター(掲示は新聞1頁大)

(5) マスコミからのPR依頼 (小野)

11月4日(水)～11月11日(水)

訪問先:テレビ・・・NHK、テレ和歌

新聞・・・朝日、読売、リビング、新報、ニュース和歌山

(6) 公官庁へのPR (小野)

11月4日(水)～11月26日(木)

訪問先: 県庁、市役所、中央コミュニティーセンター、文化情報センター(県立図書館)、
和歌山文化協会

(7) 映像祭PRビデオ撮影 (小野、南川、宮原)

11月3日(火) 10:00~12:00 県立図書館前

コメント: 11月27日(金)NHKマイビデオの後、映像祭は紹介されましたが、ここで苦勞して撮影した映像は時間の都合で使用されませんでした。



県立図書館前での撮影風景

(8) 映像祭りハーサル

11月14日(土) 13:00~16:00 片男波集会所

出席者: 有田、小野、岩崎、川嶋、桑野、田中、中口、南川、宮原、広橋(司会) 計10名

コメント: 場内アナウンスの原稿は全て読み上げ、映像の頭だしと終わりの部分をチェックしました。

(9) 上映会場機材設置とチェック

12月4日(金) 13:30~16:00 メディア・アート・ホール

出席者: 映像クラブ・・・小野、川嶋、桑野、中口、南川、宮原 計6名

ハートス・・・・・・園部課長、女性アシスタント1名

コメント: 映像と音声の再生と機材設置位置の確認をしました。ホール設置プロジェクターのアスペクトに問題がありましたが、チェックの結果解決しました。

2. 映像祭開催

(1) 平成27年12月5日(土) 12:45~15:45 県立図書館2階 メディア・アートホール

(2) 出席者: 北野、岩崎、榎本、小野、川嶋、桑野、田中、中口、菱田、南川、宮原、広橋(司会)

(3) 「ウインター遊ing2015」参加で行われ、作品数15本、内4本はやさしいビデオ教室の受講生の作品でした。

(4) 本年は国体開催のため1ヶ月遅れの映像祭開催でしたが、来場者数172名と大勢の方々が見に来られ成功裏に終ることが出来ました。



映像祭受付



プログラム14に出てくるソリッドモデル



映像祭上映会場



映像祭記念写真

3. 和歌山映像クラブ活動方向検討会

- (1) 平成27年11月29日(日)13:00～15:30 県立図書館2階 ふれあいルーム3
出席者:有田、岩崎、榎本、小野、川嶋、桑野、田中、中口、菱田、南川、宮原 計11名
- (2) 検討内容の会計期間と行事期間、年度賞コンクールの賞、写楽運営についてはそれぞれ総会にて検討され、平成28年度方針に組み込まれました。

4. 新会員の紹介

榎本 重延、楠本 眞教、中谷 和津夫、山際 京子の4名の皆さんが入会されました。
心から歓迎いたします。映像を楽しむ仲間が増えてうれしく思います。

5. 紀の川映像クラブEDIUS Neo勉強会参加

- (1) 平成27年12月6日(日)13:00～16:00 高野口地区公民館
出席者:松山、北山、北森、谷本夫妻、今西、田中の7名の皆様
- (2) EDIUS Neo3.0を基準とした勉強会でしたが、このような機会はお互い映像クラブ間の交流が深まるチャンスでもあると思われ、大変有意義でした。



熱心に討議される皆さん



記念写真

6. 平成27年度第45回県映像コンクール入賞発表

和歌山県知事賞	武田雅治さん	「天空の聖地 高野山」
和歌山県議会議長賞	南川陽一さん	「奥穂高岳登山」
和歌山県教育委員会賞	宮原昌弘さん	「和歌祭 神輿おろし」
和歌山県観光連盟会長賞	小野誠之さん	「感動の白き山々」
和歌山県アマチュア映像連盟賞	菱田公造さん	「日限地蔵 浄土寺 萬燈会」

入賞の皆さんおめでとうございます。詳細は県連会報第94号を参照願います。

7. 年会費納入のお願い

平成28年度のクラブ年会費(7,000円)未納の方は1月の例会にお持ちいただくか、郵便振替でお納め願います。振込みは下記の口座に願います。

口座記号 口座番号 加入者名
00050-4-268902-小野 誠之

8. 添付資料

会則、運用基準、連絡網、会員名簿

次回の例会

日時:平成28年1月10日(日) 13時00分から16時30分
会場:中央コミュニティセンター 2階活動室 2
和歌山市三沢町1-2 Tel:(073)402-2678
行事:ビデオ作品上映と情報交換等
当番:(メイン)桑野 (サブ)田中

和歌山映像クラブ会則

1. 名 称 本会は、『和歌山映像クラブ』と称する。
2. 事務局 本会の事務局は、会長宅または事務局長宅におく。
3. 目 的 本会は、アマチュア映像の愛好者が集まり、映像制作に関する技術の向上と、
会員相互の親睦を図ると共に一般のビデオ愛好家の活動を支援する。
4. 構 成 本会は、アマチュア映像の愛好者で構成し、性別・年齢は問わない。
5. 行 事 本会は、目的達成のため次の行事を行う。
 5. 1 毎月1回例会(12月は総会)を開催し、会報を発行する。
 5. 2 随時撮影会・研究会・コンクール・作品発表映写会などを催す。
 5. 3 各地同好会との交流又は親睦を図る。
 5. 4 一般のビデオ愛好家に対し、映像学習研究会を実施する。
 5. 5 会員の希望により、新製品の紹介、物品・資材の共同購入を行う。
 5. 6 賞を設け、毎年末の総会において表彰する。
 5. 7 賞は「運営基準」による。
 5. 8 本会の行事年度は、12月1日から翌年11月30日までとする。
6. 役 員 本会に、次の役員をおく。
 6. 1 会長1名の他、副会長、事務局長、会計、会計監査、幹事をおく。
 - ① 会長は、会を統括し、本会を代表する。
 - ② 副会長は、会長を補佐し、会長事故あるときは代行する。
 - ③ 事務局長は、本会の事務を統括し、会員ならびに他団体との連絡を担当する。
 - ④ 会計は、本会の会計を掌握し、毎年総会で会計報告を行う。
 - ⑤ 会計監査は、会計の監査を行い、その結果を総会に報告する。
 - ⑥ 幹事は、本会行事の企画・記録・会報の発行などを担当する。
(例会・研究会・撮影会などの企画運営を含む。)
 6. 2 前項に規定する役員の外、会長が役員会の承認を得て顧問、相談役を委託することが出来る。
7. 役員を選出
 7. 1 会長は、次のいずれかの方法により、総会において選出する。
 - ① 総会における会員の互選
 - ② 役員会の総会への推挙
 7. 2 副会長・事務局長・会計・幹事は、会長が任命する。
 7. 3 会計監査は、総会において選出する。
8. 役員任期
役員任期は、総会の翌日から、次年度の総会の日までの2年間とする。

9. 機 関 本会に、次の機関を置く。

9.1 総 会

- ① 総会は、本会の最高決議機関で、毎年12月に開催する。
また必要に応じて、会長が臨時総会を招集することができる。
- ② 総会の成立は、構成人員の過半数とし、議決は出席人員の過半数とする。
委任状による出席は認める。
- ③ 議長は、会長がこれに当たる。
- ④ 総会の決議事項は、次の事項とする。
 - a. 会長、および会計監査を選出する。
 - b. 前年度の行事および会計決算の審議、承認
 - c. 新年度の行事計画および予算案の審議
 - d. 会則の改定
 - e. その他重要な事項

9.2 役員会

- ① 役員会は、会長が招集し、本会の運営に関する必要事項を協議する。

10. 会 計

本会の運営資金は、入会金・通常会費・臨時会費・寄付金および補助金などの収入をもってこれに充てる。

10.1 入会金は1,000円とする。

10.2 通常会費:

上半期 (12~5月)3,500円、下半期 (6~11月)3,500円とし、1年分を総会時に納入する。

10.3 中途入会者は入会時期に応じて納入する。

10.4 納入済みの会費は返却しない。

10.5 臨時会費: 総会懇親会費など、必要に応じて徴収する。

10.6 本会の会計年度は、12月1日から翌年11月30日までとする。

11. 入退会

11.1 本人の申し出による。但し、入会については会員の推薦を必要とする。

11.2 年間1回も例会・総会・その他の本会行事に参加なく、会費の納入が3ヶ月以上ないものは、自主退会と認める。

12. 慶弔慰

会員本人に不幸のあった時、香典として1万円を供え弔慰を表わす。

また、クラブ間の交流の一つとして、必要に応じ祝・弔電をもって敬意を表す。

《付 則》 ① 本会則に定めなき事項は、役員会の協議によって採決し、総会または例会で会員に報告する。

② 本会則は平成27年12月13日より実施する。

運営基準

平成27年12月13日改訂

1. 例会

1.1 [第一部] 作品発表タイム

- ① 発表作品は、新作・旧作・改作を問わない。
- ② 原則としてタイトルをつけ、編集を完了したもの。
- ③ 原則15分以内のもの。長編も可とするが、上映途中で打ち切る場合もある。
- ④ 映像の貸し借りは可とする。(場合により不可とすることもある)
- ⑤ 著作権・肖像権などに充分注意すること。

1.2 [第二部] 事務連絡タイム

- ① 本会運営上必要な事務連絡を行う。

1.3 [第三部] 試写・情報交換タイム

- ① 本編集、ラッシュ、試験的・実験的映像の試写、再写による意見交換・助言・相談など、作品制作向上のための場とする。
- ② 参考作品を上映する。
- ③ 技術情報を交換する。

2. 研究会

- ① 作品の完成度を高めるため、適宜開催する。
- ② 必要に応じて、外部より講師を招聘する。
- ③ 開催日・テーマなどは、例会または会報で通知する。
- ④ 撮影会の事前・事後の研究の場としても利用する。

3. 撮影会

- ① 担当役員が会員の要望も勘案して企画し、詳細は例会・会報で通知する。

4. 年度賞コンクール

- ① 年1回、11月に行う。
- ② 原則として、年間例会発表作品を以って行う。
但し、他のコンクールに入賞した作品は除く。
- ③ 審査は原則として第三者(作品について講評の出来る人)に委嘱する。

5. 賞

5.1 年度賞コンクール表彰

- ① 金賞(1名) 金賞には生馬賞(生馬杯)を授与する。
生馬賞は本会創設者・故生馬氏を記念して設けられたもので、本会において最高の荣誉賞とする。
- ② 銀賞(1名)
- ③ 銅賞(1名)
＜上記3賞にはそれぞれに杯(持ちまわり)と、副賞又はレプリカを授与する。＞
- ④ 新人賞(1名) 入会3年未満の上位者に賞品を授与する。
但し、上記①から③の受賞者は除く。
- ⑤ ワンポイント賞(1名) 特別に評価できるポイントのある作品の作者に賞品を授与する。
但し、上記①から④の受賞者は除く。

5.2 奨励賞

- ① 年間を通じて1作品以上の出品者に対し、今後に向けて映像制作意欲の推進を奨励するため授与する。
但し、上記年度賞コンクールの①から⑤の受賞者は除く。

5.3 例会年間最多出品賞(1名)

- ① 年間を通じて例会に作品を最も多く出品し、例会を盛り上げ、出品意欲の向上に寄与した者に授与する。

5.4 皆勤賞

- ① 毎月の例会と総会に欠かさず出席した会員に授与する。
- ② 但し、年1回に限り「作品出席」・・・本人欠席・・・も認めることにする。

6. 和歌山県アマチュア映像連盟への加入

本会会員は、目的達成のため、和歌山県アマチュア映像連盟に自動的に加入する。
会費は、当分の間、クラブ会計を以ってこれにあてる。

7. きのくにふれあい学習研究会への加入

一般のビデオへの関心を高めることを目的として、きのくにふれあい学習研究会へ加入する。

8. 公式行事への参加に伴う交通費算出基準

- ① 公式行事(役員会、同連盟加入クラブの主催する映像祭)に参加するために発生する交通費を文書を以って請求することが出来る。
- ② 交通費算出基準
交通機関を利用した場合・・・運賃(実費)
車を利用した場合・・・有料道路通行料(実費)、燃料費(実費)、
駐車料金(実費)、車代(車提供者¥1,000/台)

9. 「ビデオ研究会 写楽」への参画

- ① 我々のビデオ撮影技術や編集技術を市民への公益活動に役立てるため、市民公益活動団体である「ビデオ研究会 写楽」に参画する。
- ② 「ビデオ研究会 写楽」ではより質の高い公益活動を行うために、ビデオ映像作成技術の向上と、感性をより豊かに育てることを目指す。